

急募PTで彼女が 滅茶苦茶されてた話





アライス山

棲息モンスター
平均レベル：20



エルディ
魔術師
レベル：15

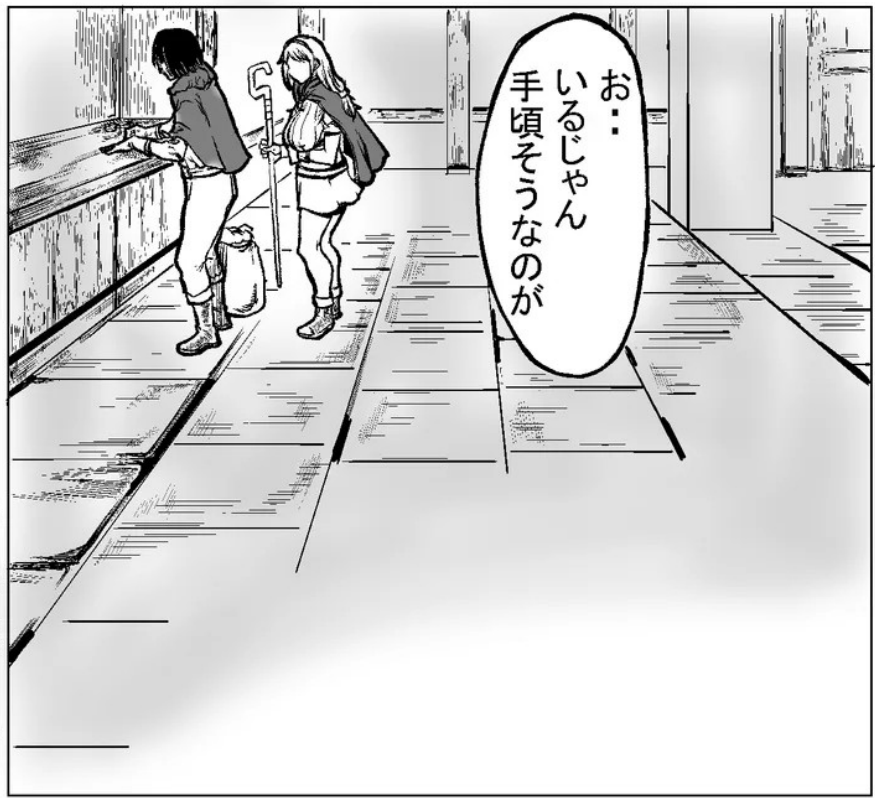
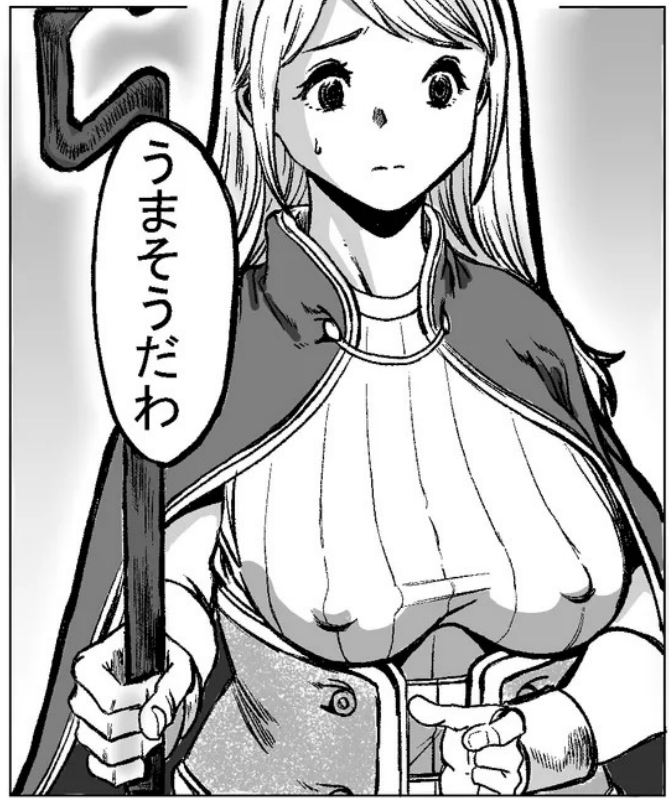


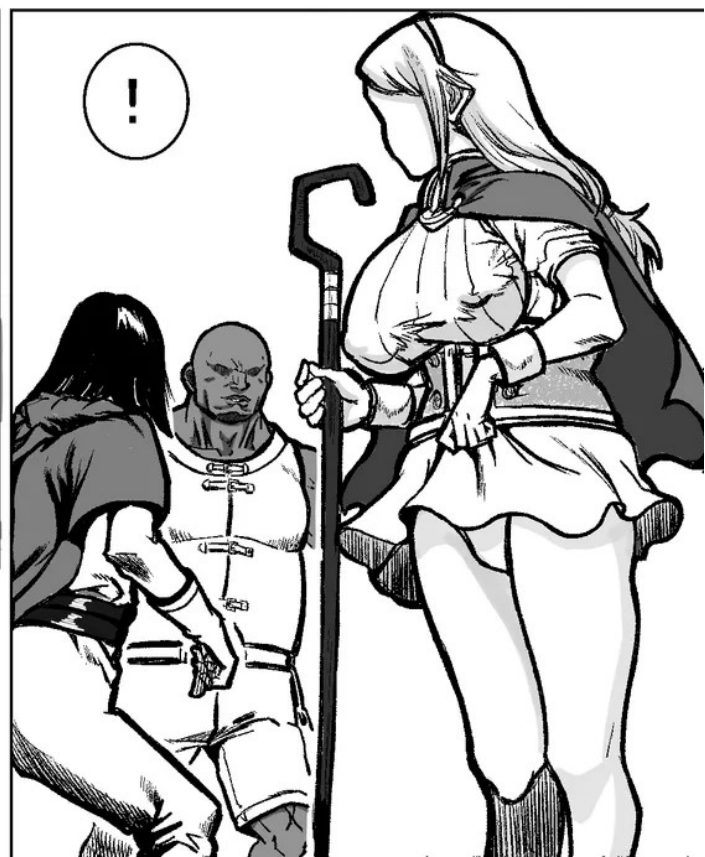
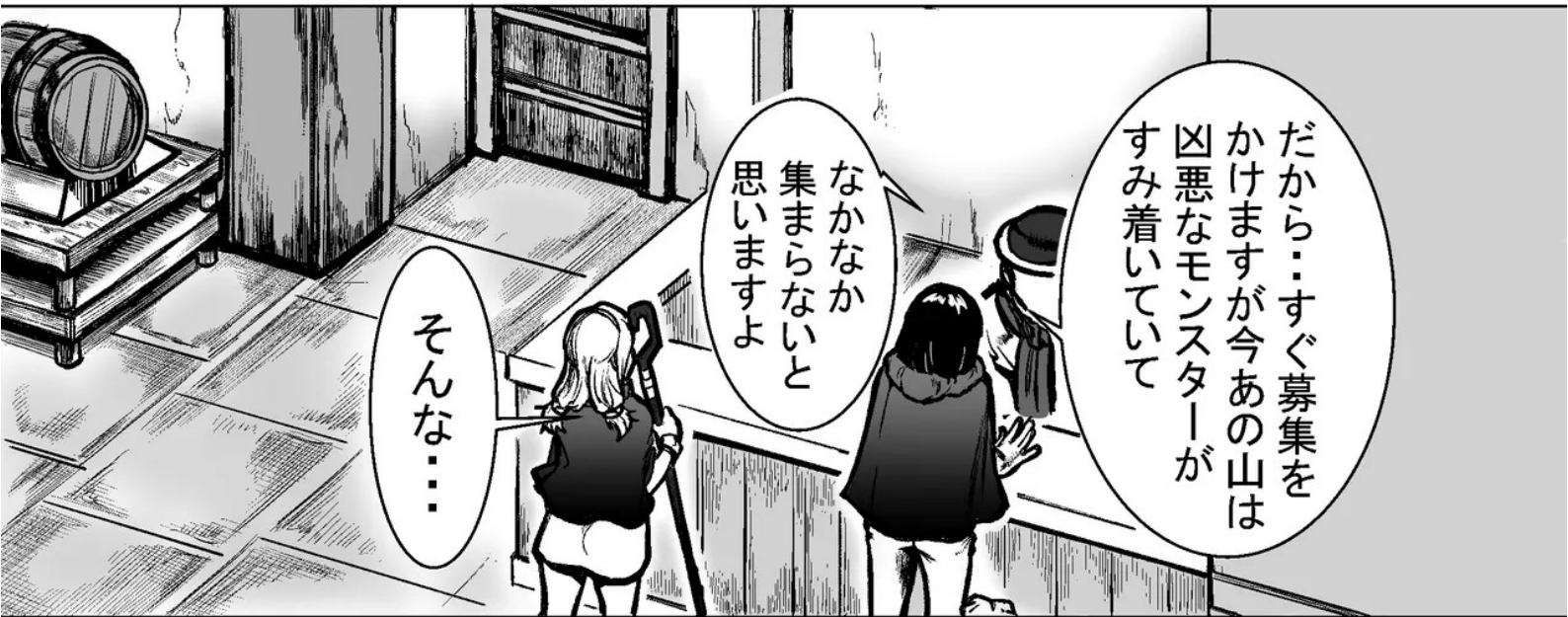
メリル
魔術師
レベル：18

ラール
戦士
レベル：29

トド
戦士
レベル：32



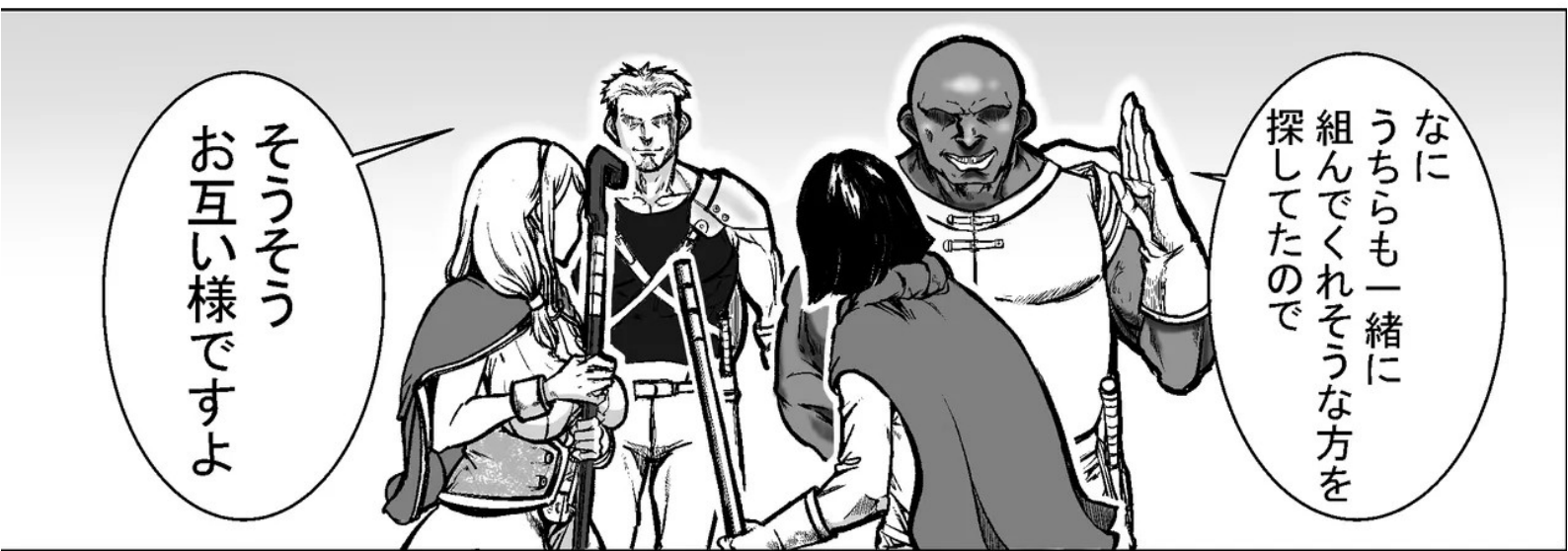
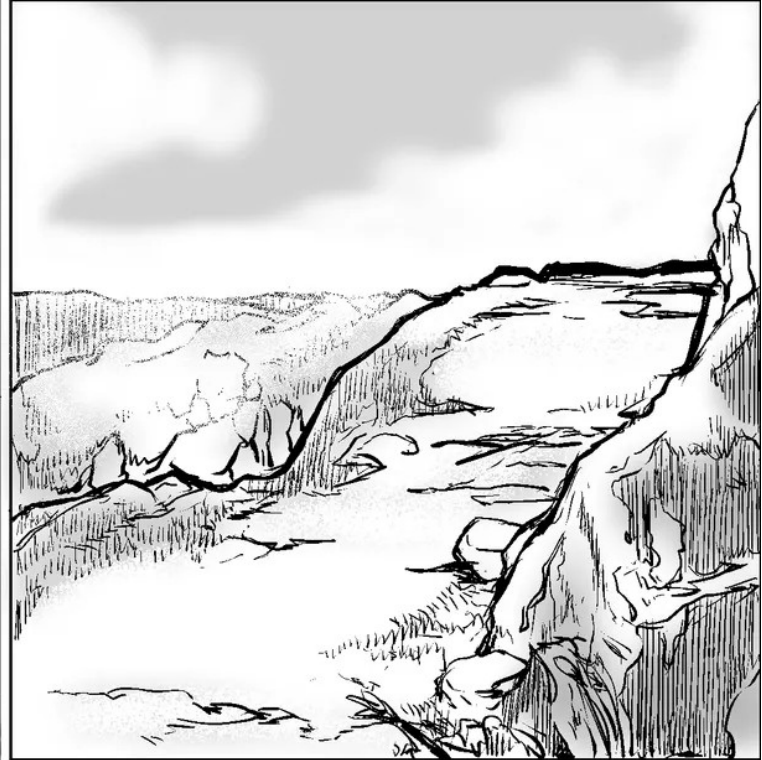






ホントに助かりました

この山を一緒に
越えてくれそうな方が
見つかりそうになかったの

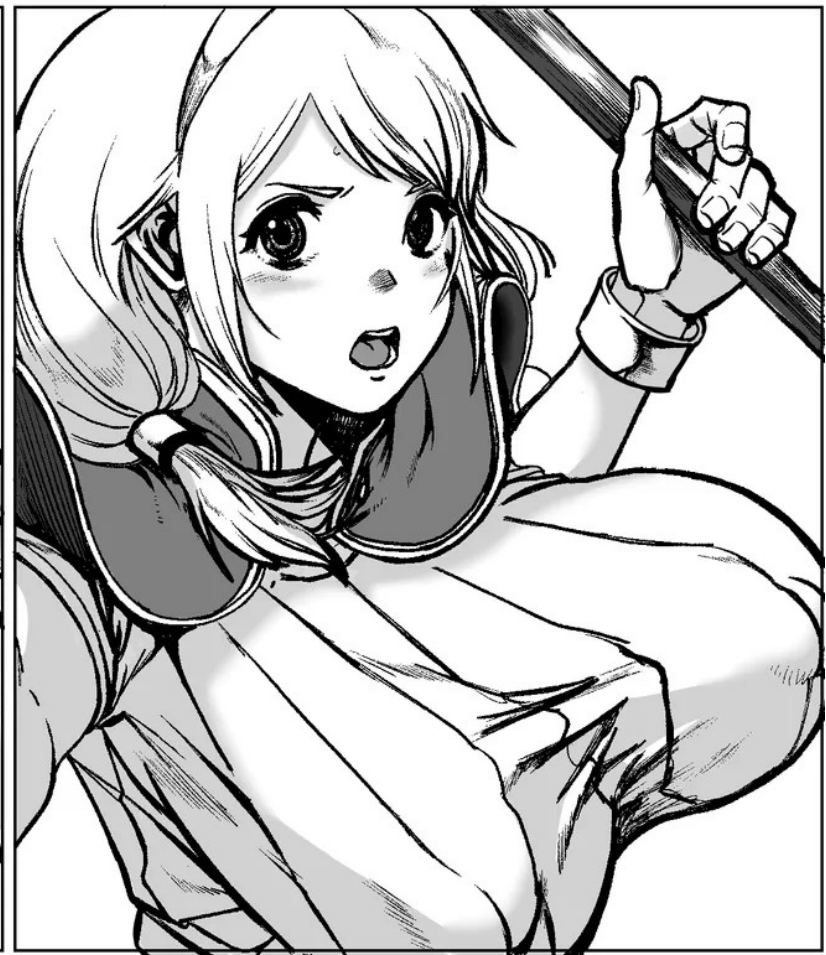


なに
うちらも一緒に
組んでくれそうな方を
探してたので

そうそう
お互い様ですよ



困った時は
助けあわないと





エルデイ
大丈夫？

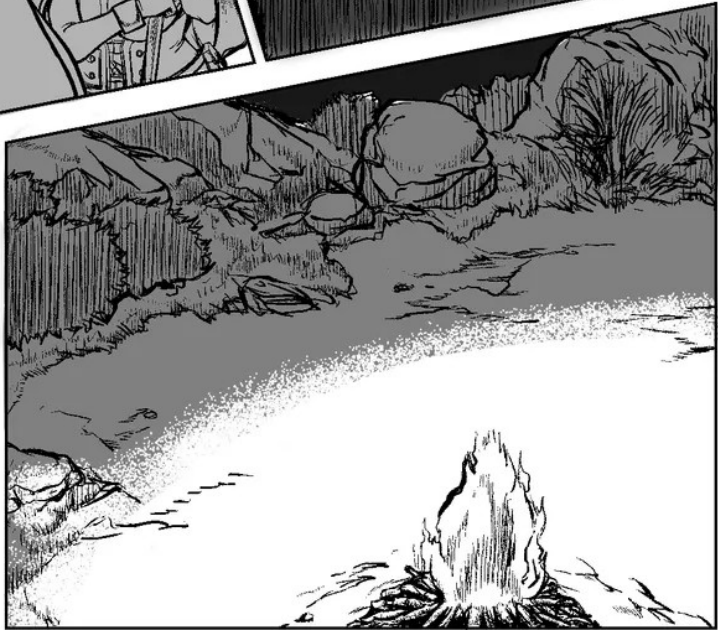
日も暮れるし
今日はこの辺りで
休みましょう

はあ…はあ…



傷が…

こんなもん
唾つけときゃ
治りますよ



うひよー
乳圧やべえ



そんな…
腕を上げて
前に出して下さいね

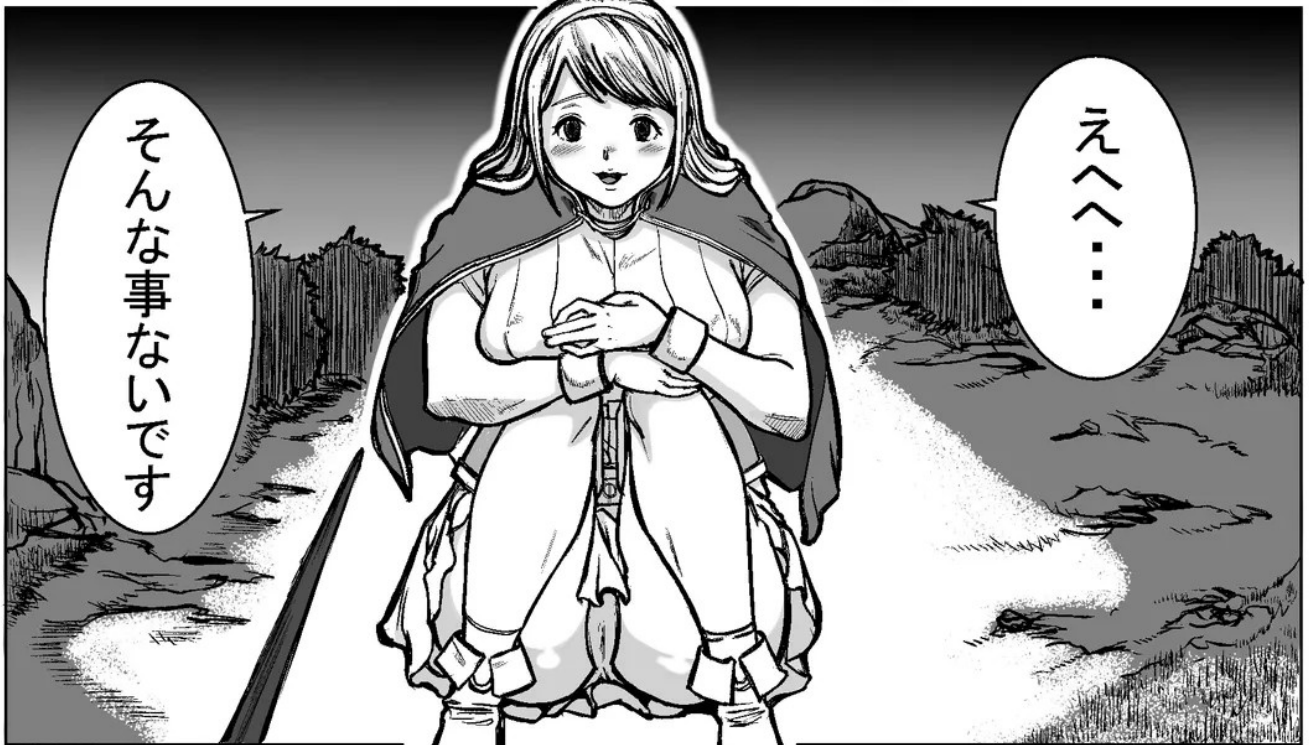


その若さで
回復攻撃両方の魔術を
使いこなすとは
凄い……!!

おお……
完治!



……



そんな事ないです

えへへ……




……お二人は
どういうご関係
なんですか?




ちよ……
やめてよ

彼女は魔術学校を
首席で卒業してる
優秀な魔術師なんです




北の町メルウエイで
出会って共に学び

今は
つきあってるんです




冒険者になるのが
僕の夢で……

彼女も一緒に
ついてきてくれて……




いやー
うらやましい

俺達みたいな
むさ苦しい二人組とは
天と地の差だ




いえそんな……
お二人こそ驚きました
その強さ

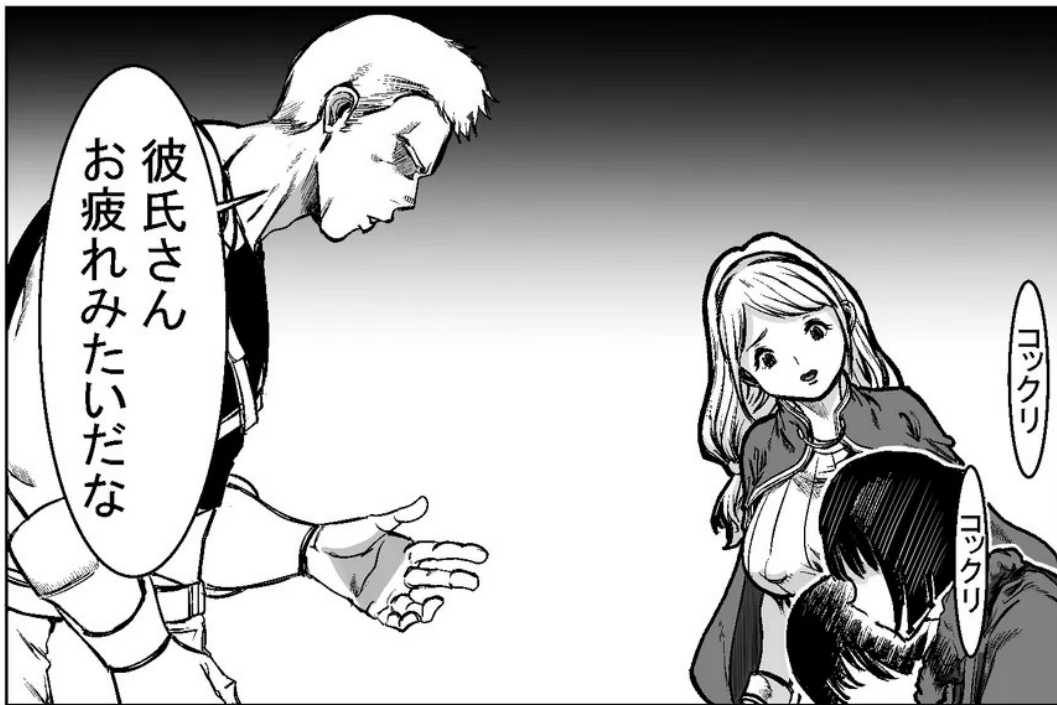


よくこの辺りで
冒険されてるんですか？

まあ
ギルドの依頼こなしたり
他にも色々かねえ……



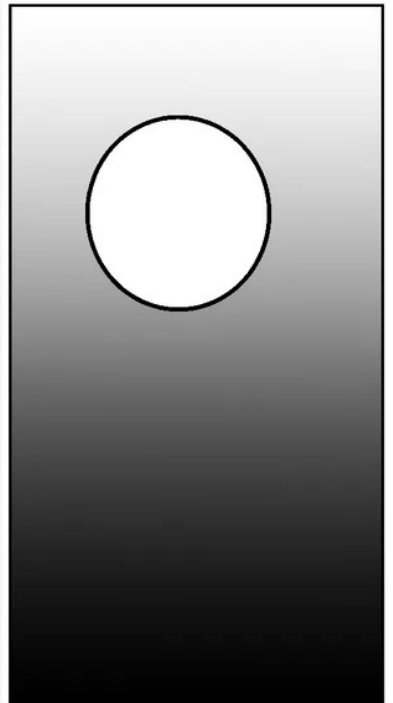
だからまあ
この辺りによくいるよ……



彼氏さん
お疲れみたいだな

コックリ

コックリ

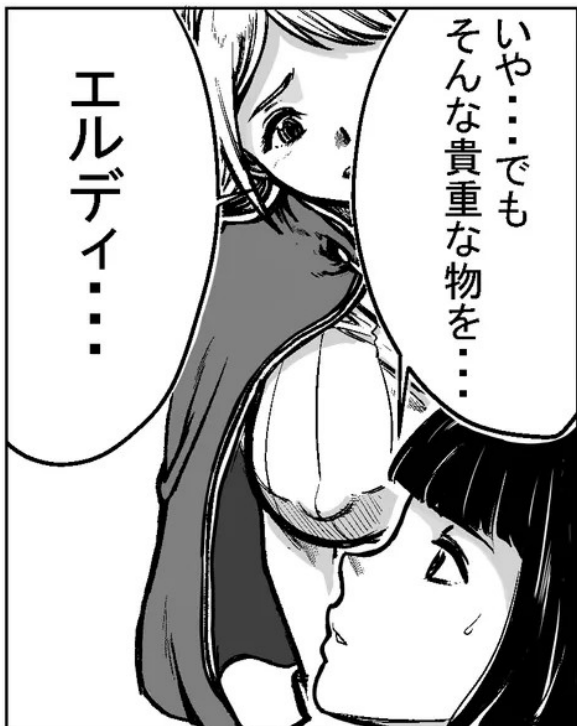


そんな……
お二人に悪いです

いや
疲れて明日
動けない方が困るし



見張りは
俺達二人でやるから
お二人は
休んでくださいよ



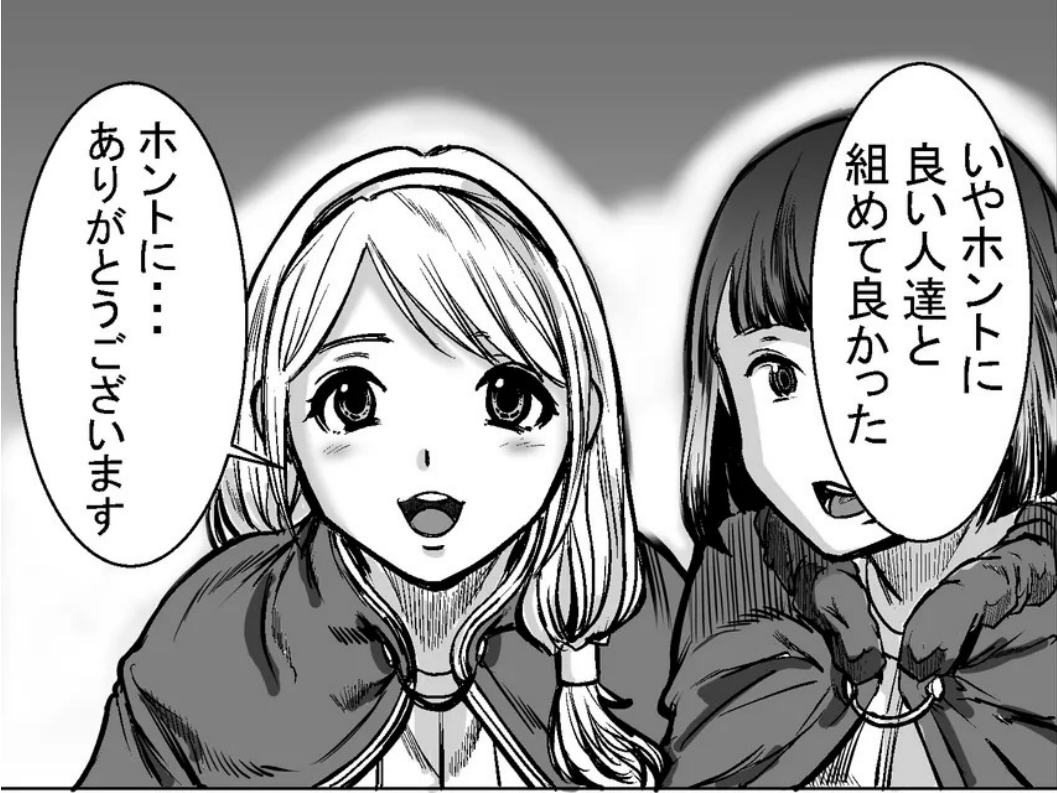
いや……でも
そんな貴重な物を……

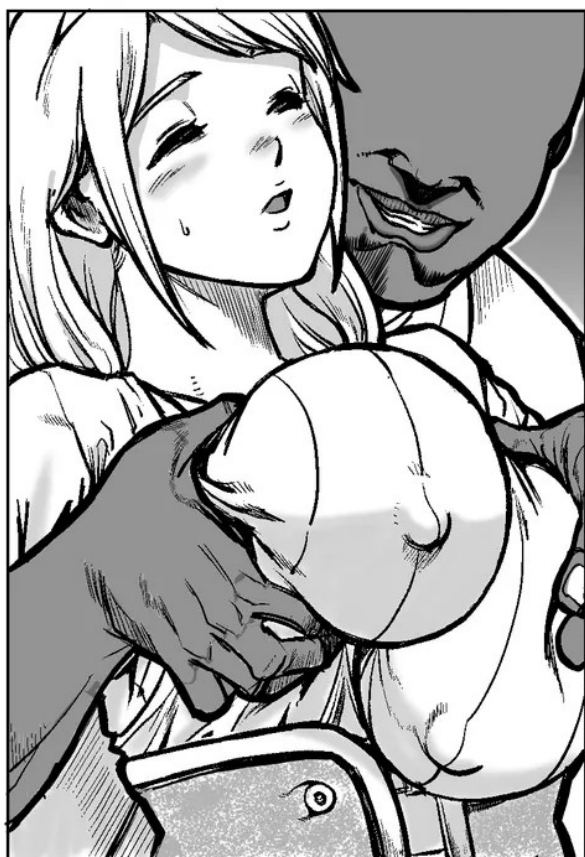
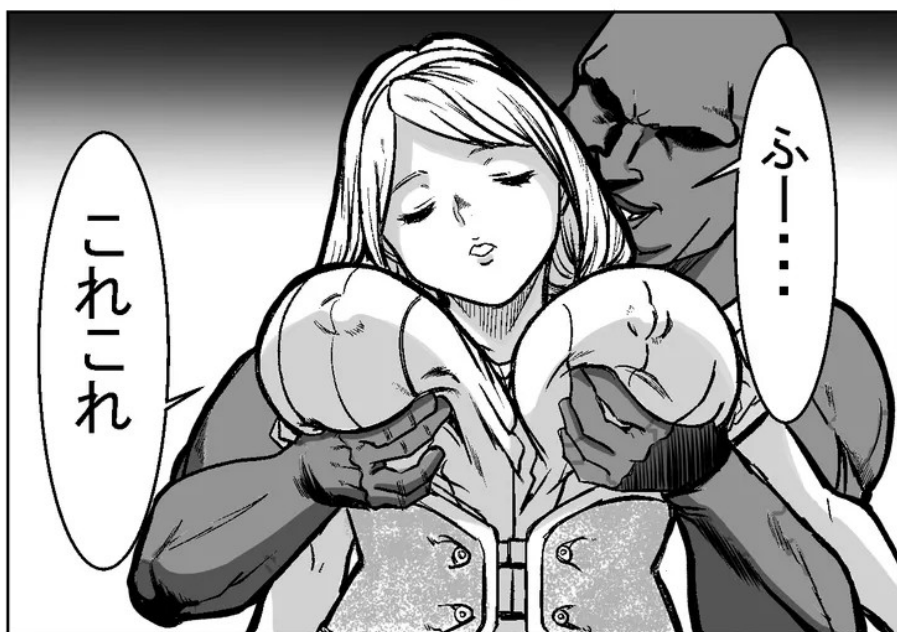
エルデイ……

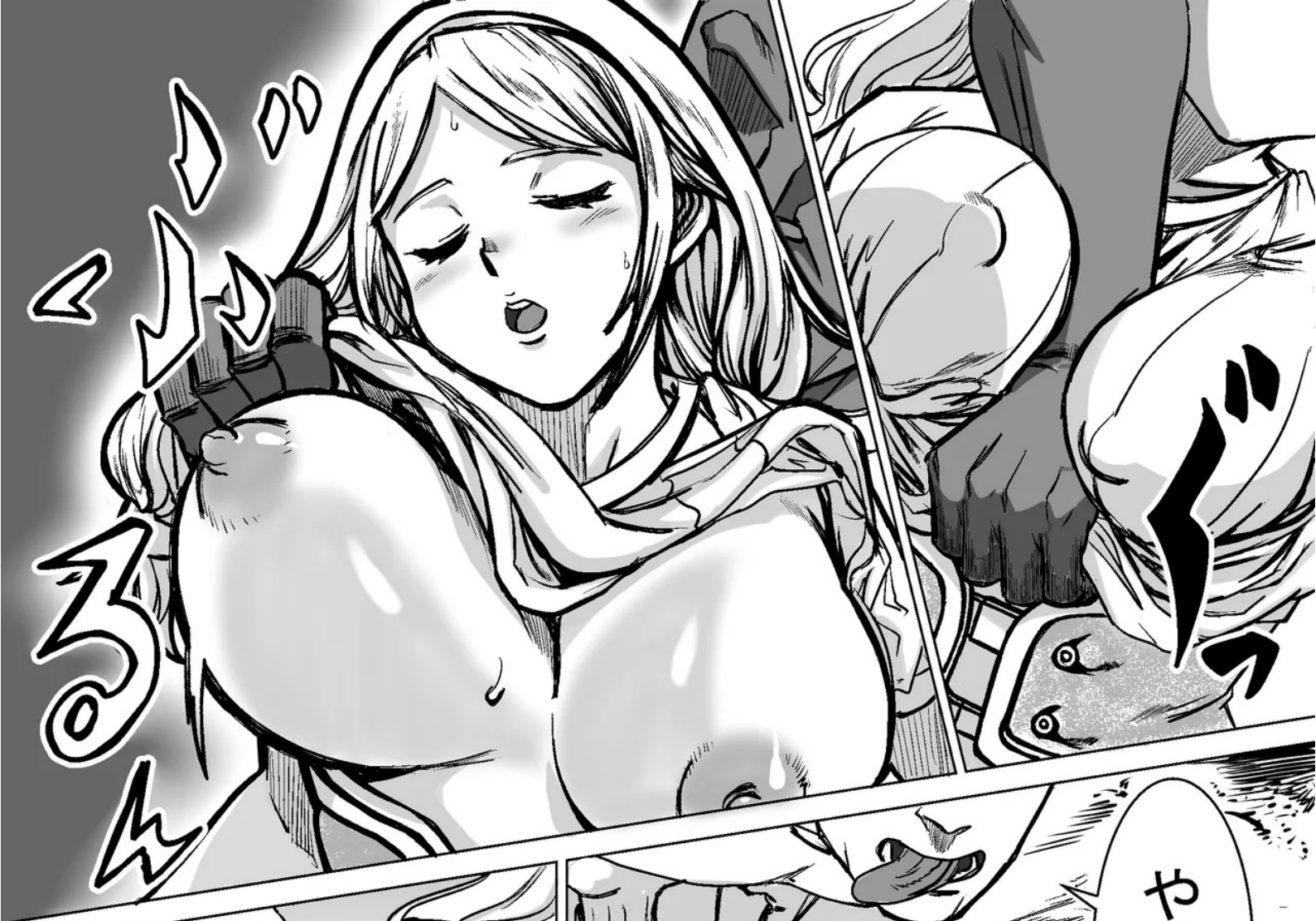


結構高いんだけど
特別にあげますよ

それとコレ
飲んで寝ると
疲れがすっかり取れる薬







戦闘中
この乳ブルンブルン
揺らしながら動くから



やべえ

チンコバツキバキに
勃ってきたわ

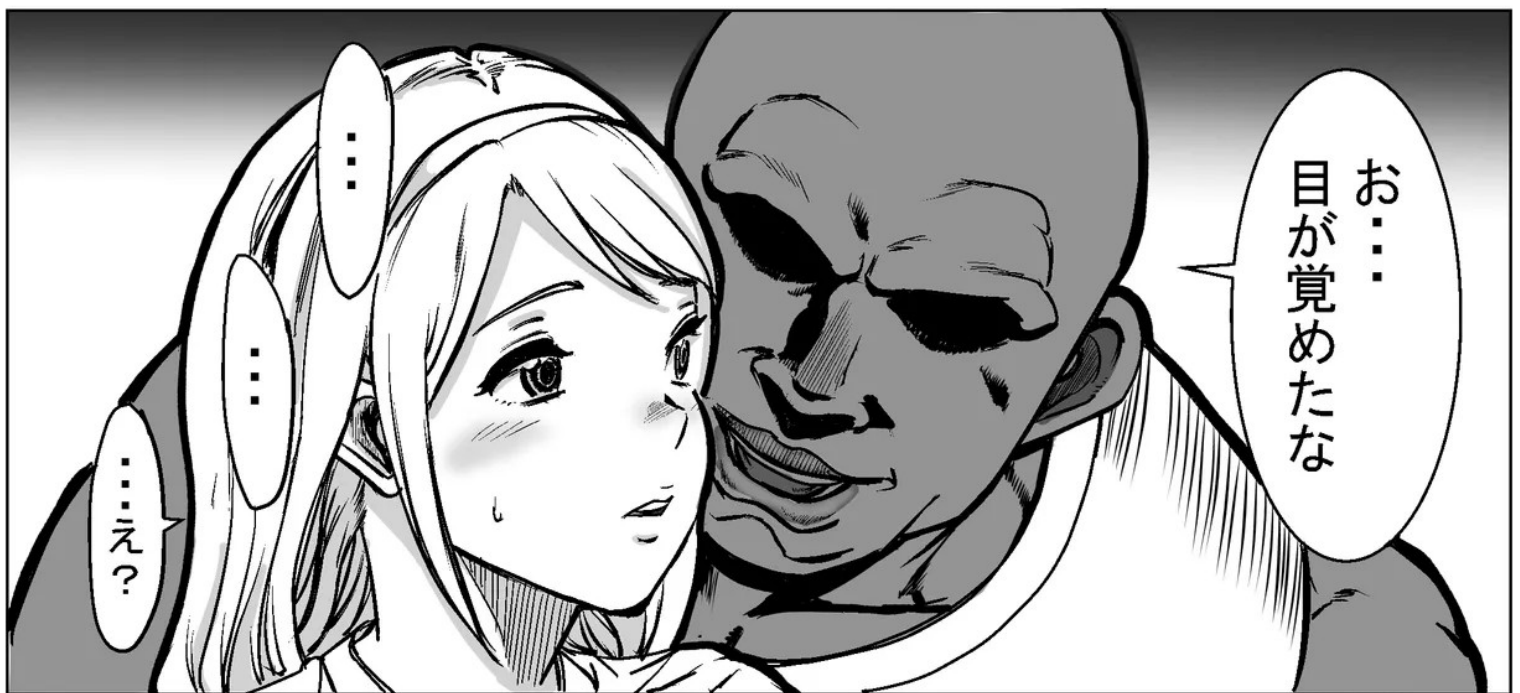
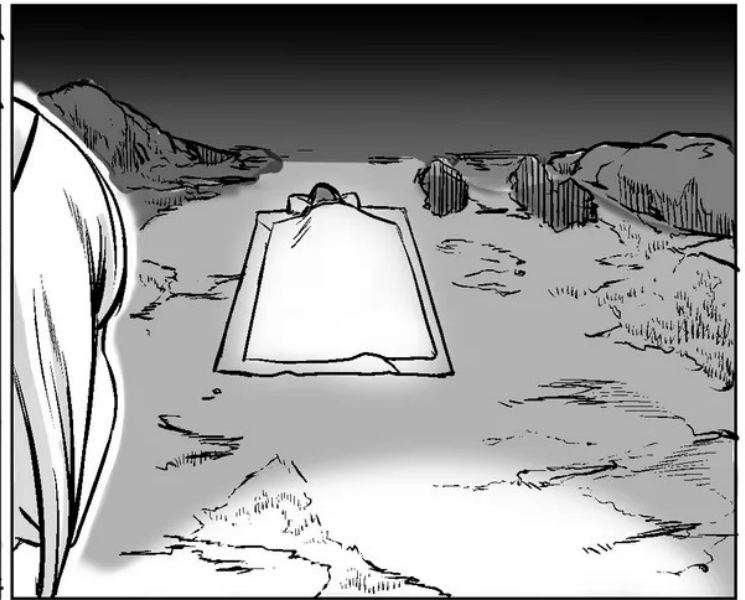
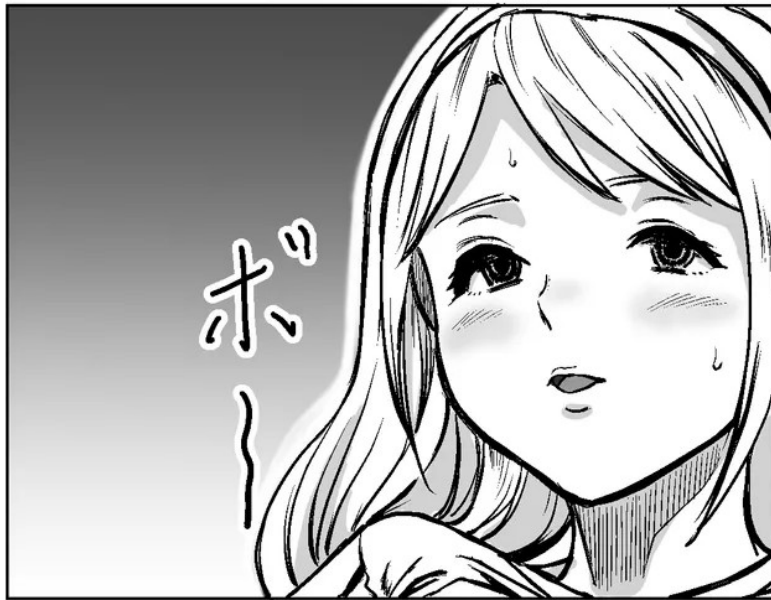
気が散って
モンスターに
やられそうになったわ

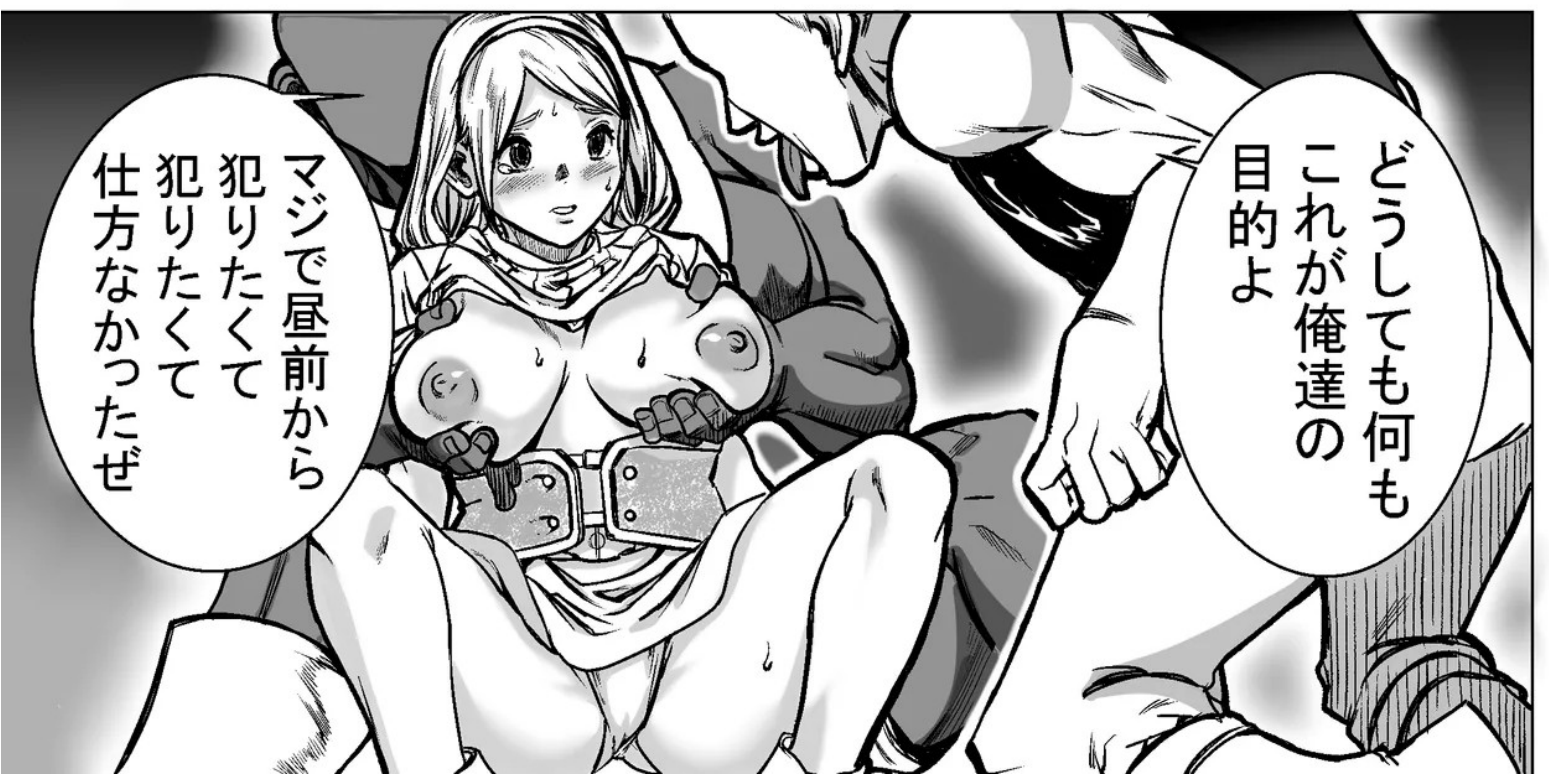
ギャー

わかるわ
俺も俺も



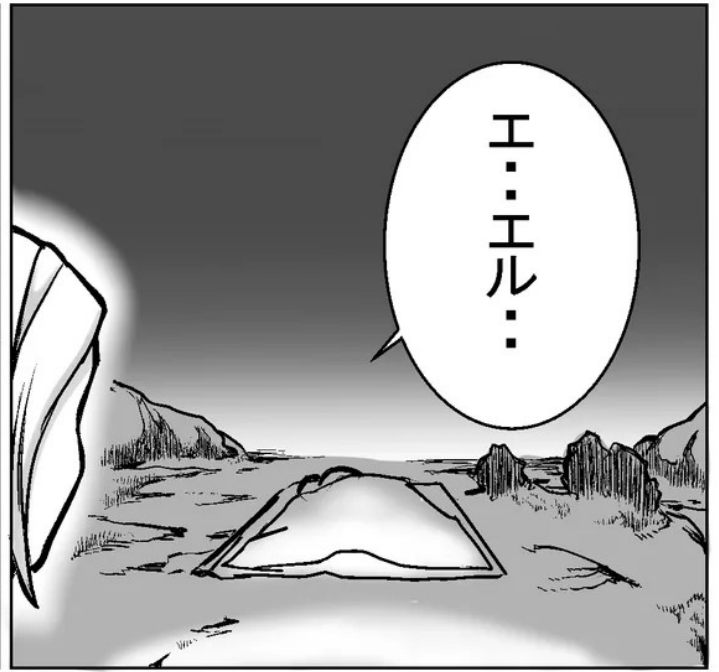
スゲー濡れてきたわ
こりゃドスケベな体だな







んっ……!!



エ…エル…



まだ死にたくねえだろ
俺もアンタもさ…

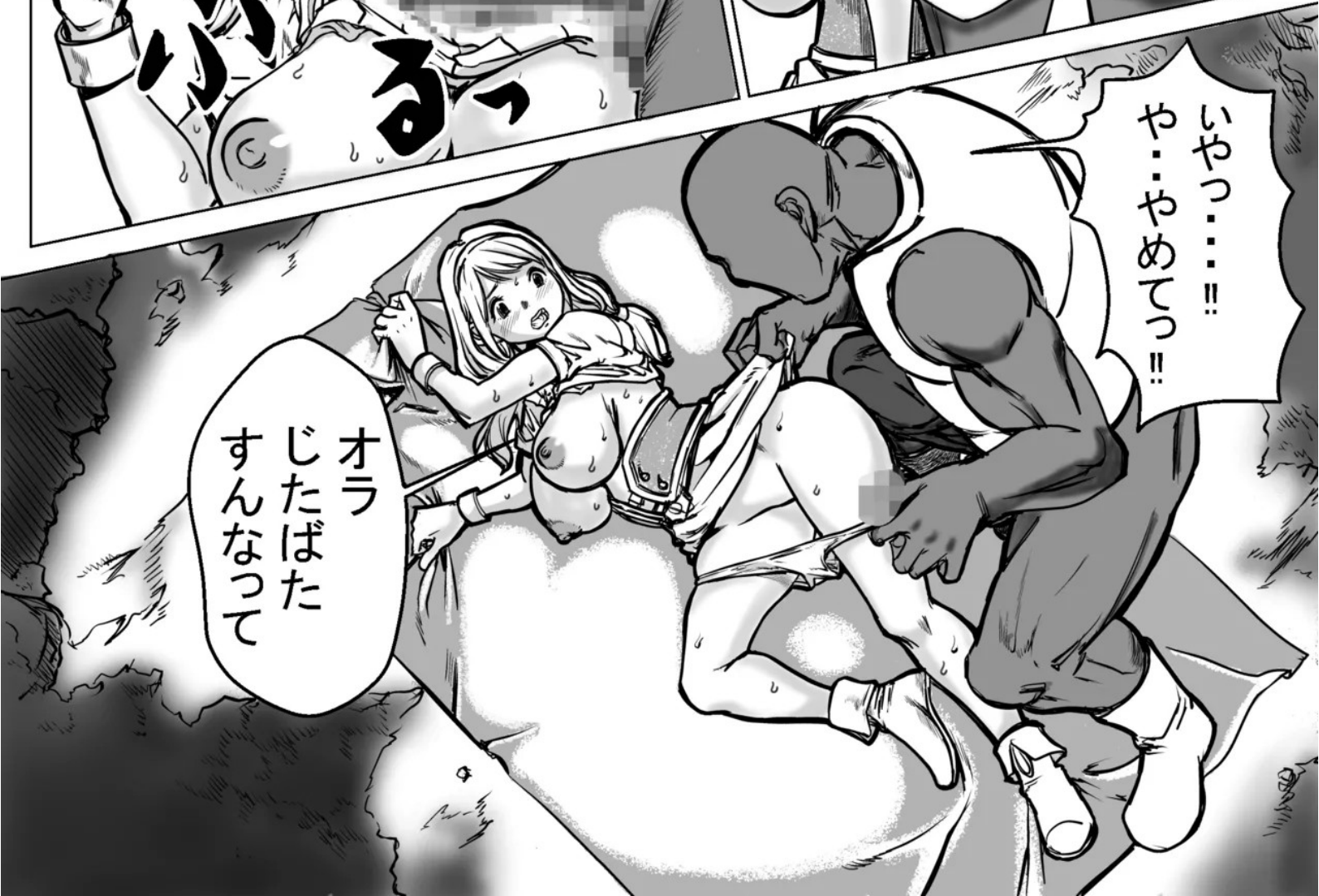
まあこの場所は
穴場で
安全なんだがな…

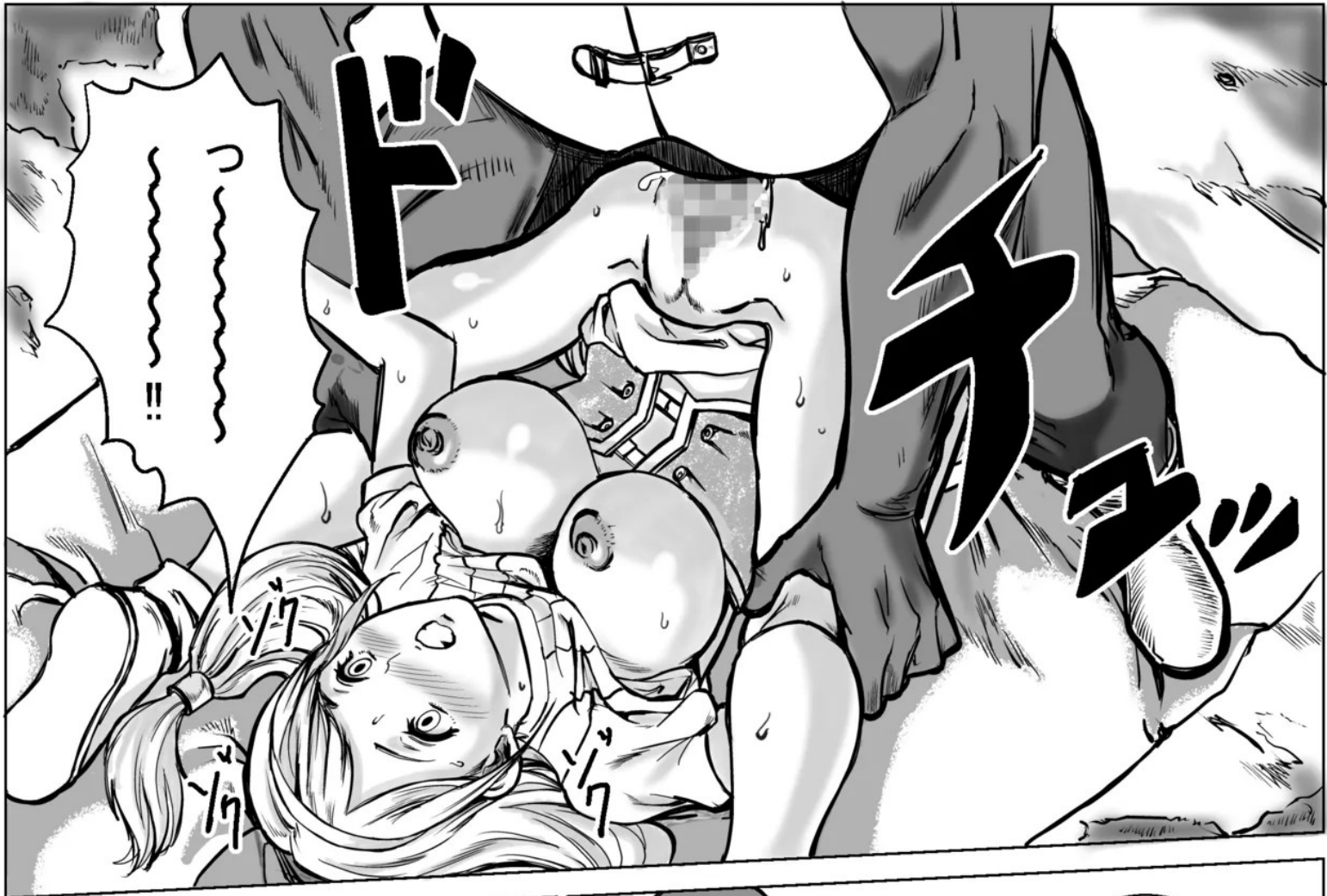


彼氏は薬飲んでるから
目覚めないと思うが…
モンスターはどうか？

大声出したら
寄ってきちまうんじゃないか？







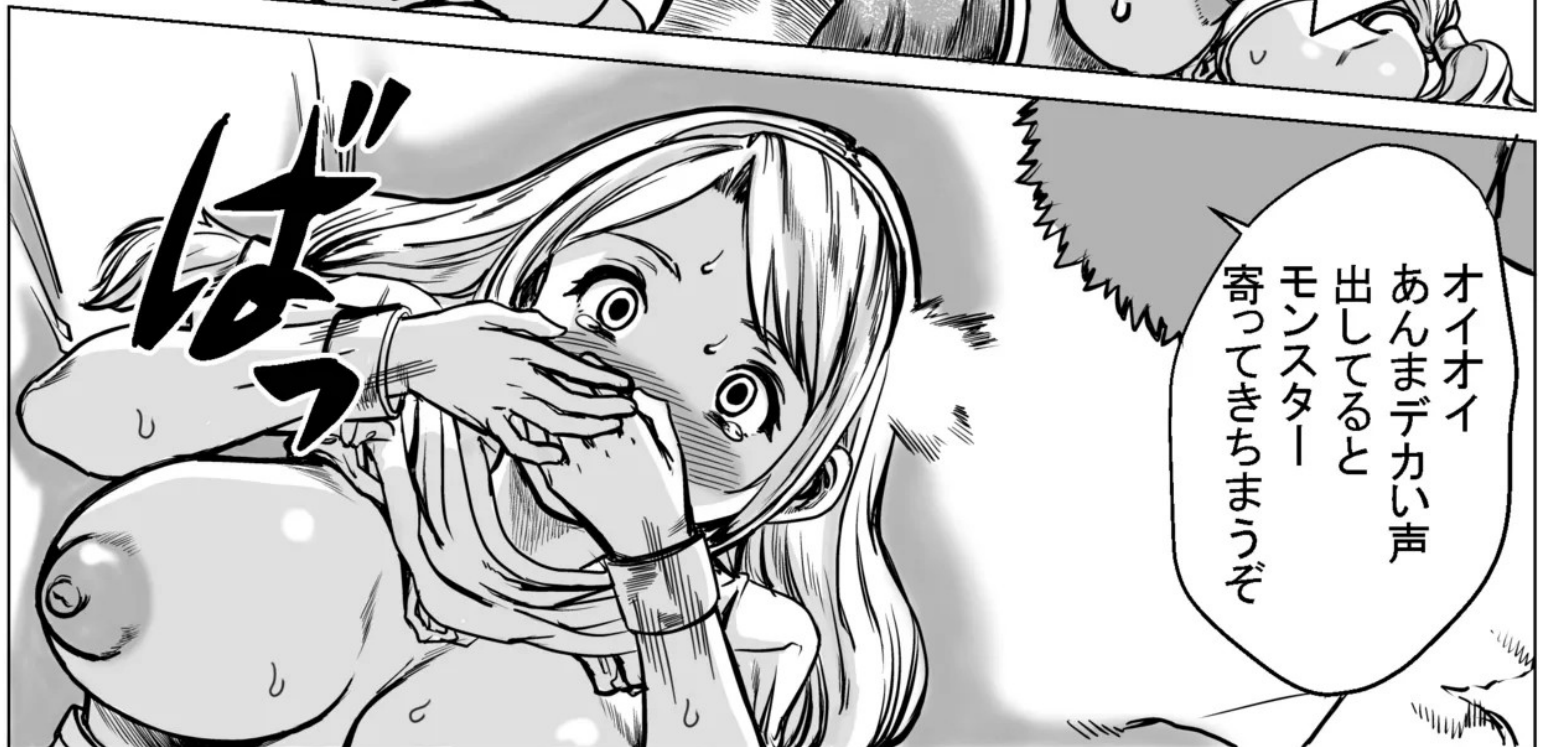
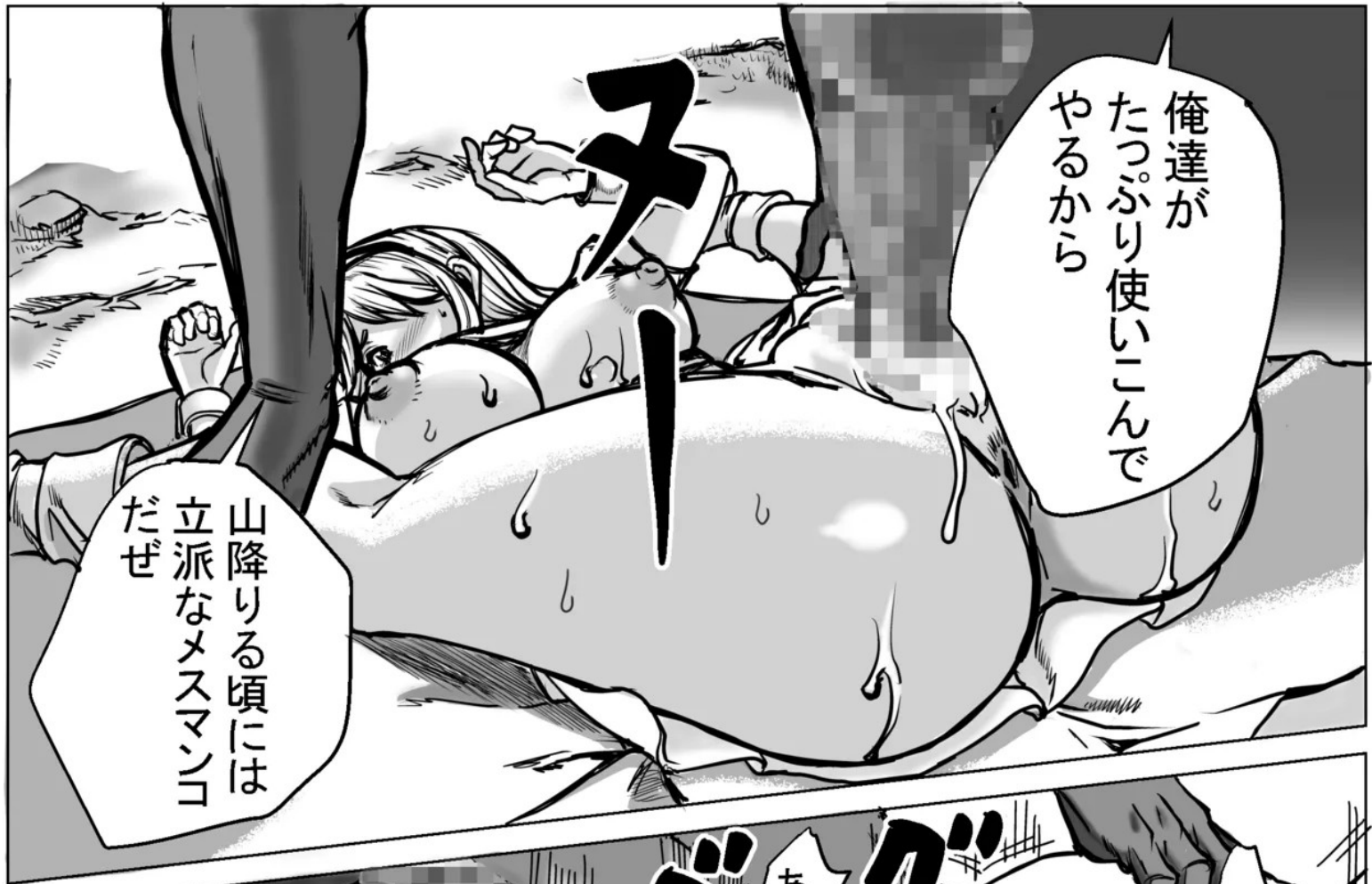
ハハッ……
彼氏は租チンかあ？



おお
いいじゃねえか
このマンコ



っーか
奥全然
ほぐれてねえな





中が
ヒクついてきやがった

そろそろ
イキそうかあ？



あー
俺もそろそろ
射精そうだわ

中に
たっぷり射精して
やるからな

……
!?!?

いやっ…
それだけ…
はっ…!!

無駄な抵抗
すんな…って!!

チ

ズゴ
ズゴ
ズゴ

ズゴ
ズゴ
ズゴ

っは

イケッ

イケッ

イケッ

イケッ

ホ
ホ
ホ

ホ
ホ
ホ

ホ
ホ
ホ

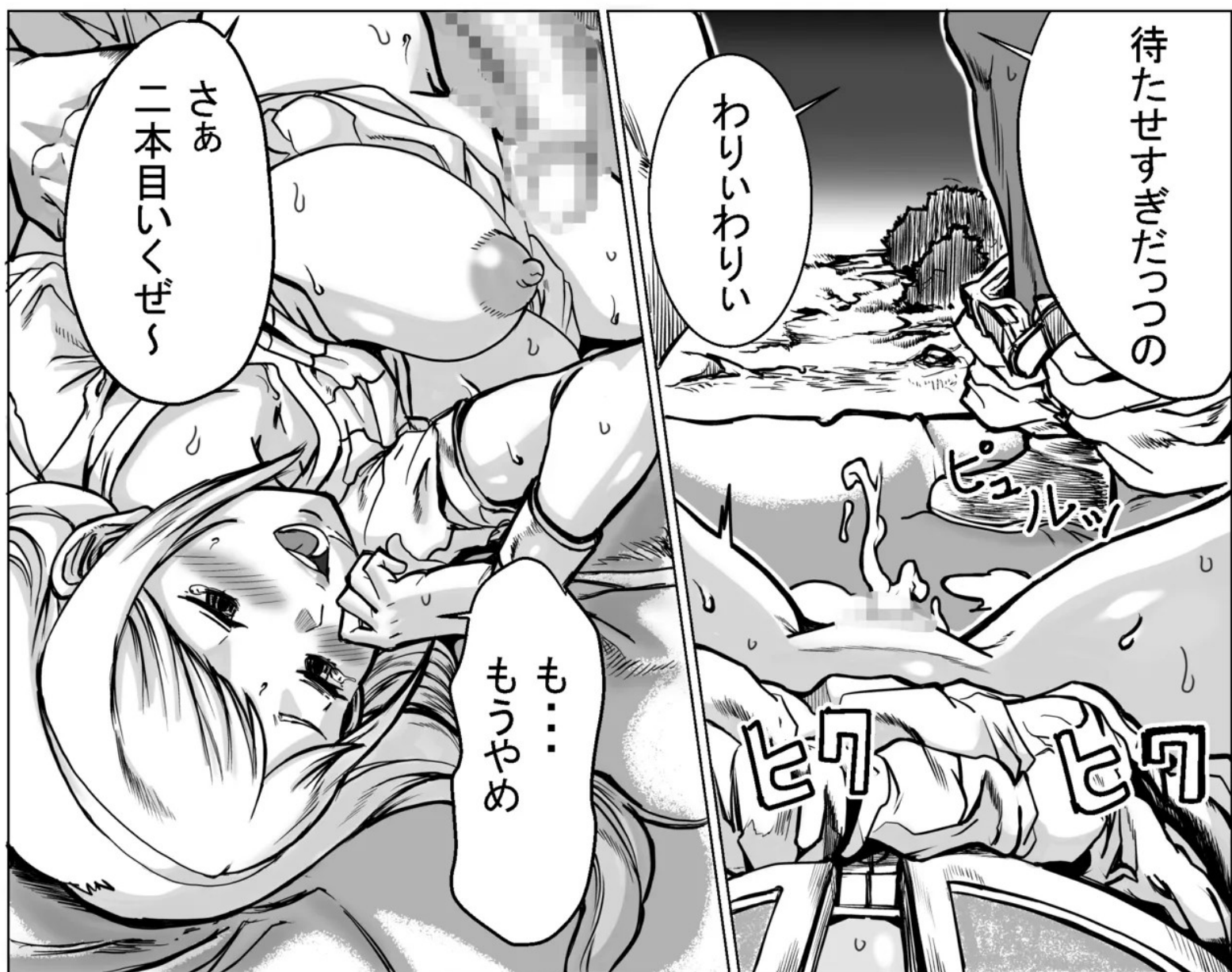
ホ
ホ
ホ

んあああ~~~~!!

ビ
ビ

ビ
ビ
ビ
ビ
ビ
ビ
ビ
ビ
ビ
ビ

ビ
ビ
ビ





俺たちのチンポ
忘れられなく
してやるよ

あー
確かにイイわ
これ……

あんな貧相な彼氏のじゃ
満足出来なかつたろ

はあ……っ

んあ……

んっ……

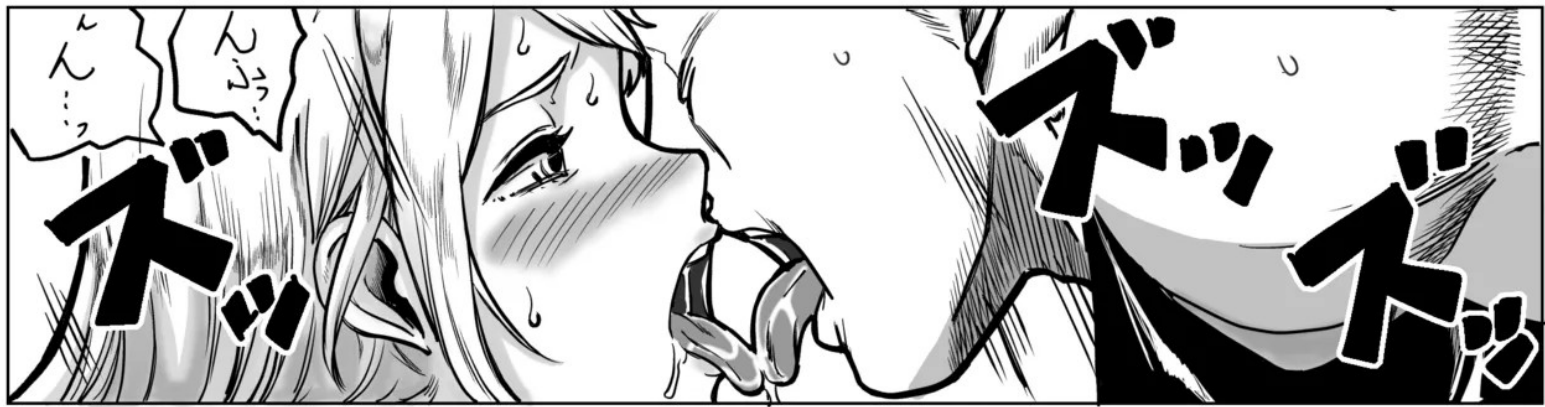
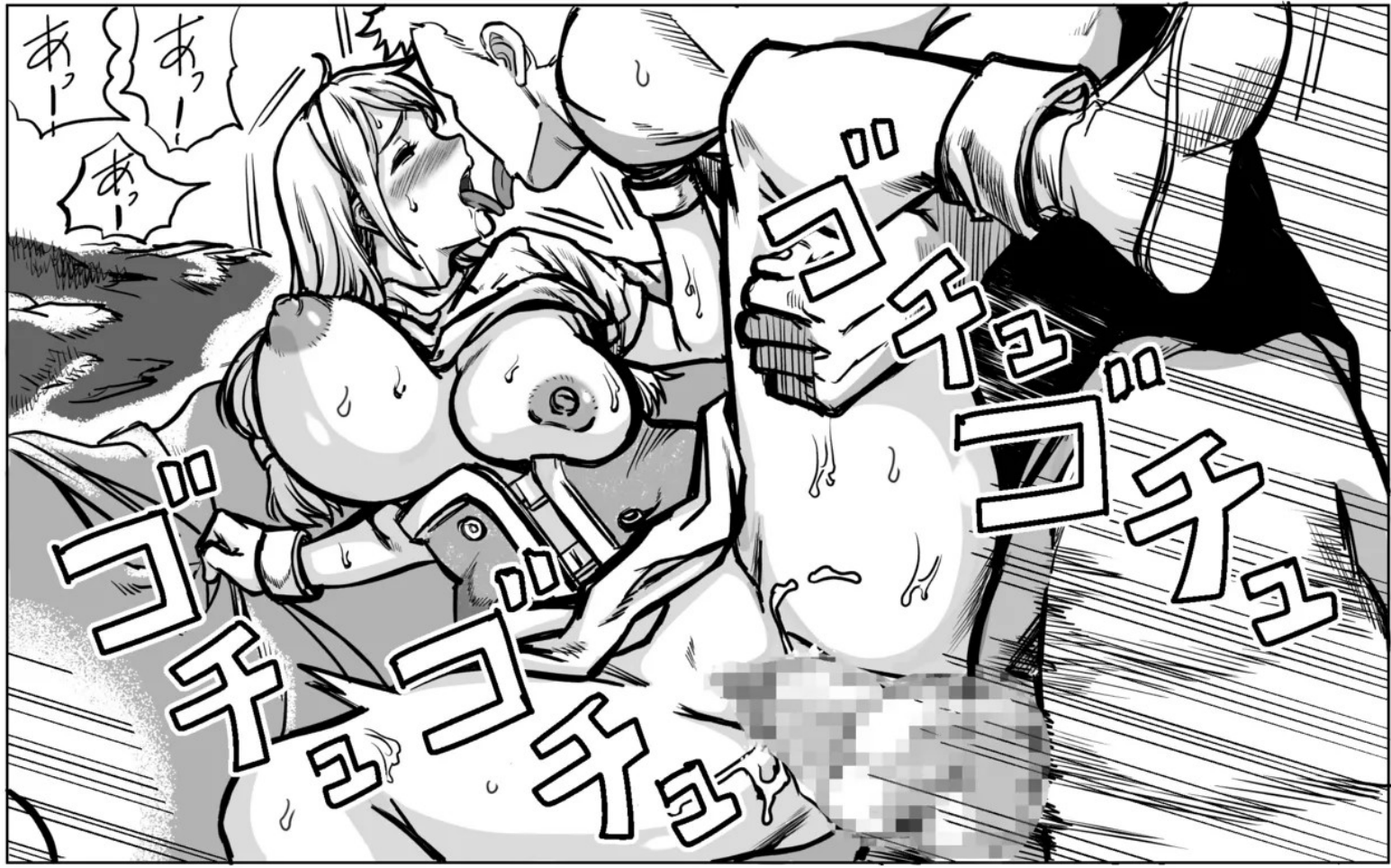
ニクヤン

ぐり

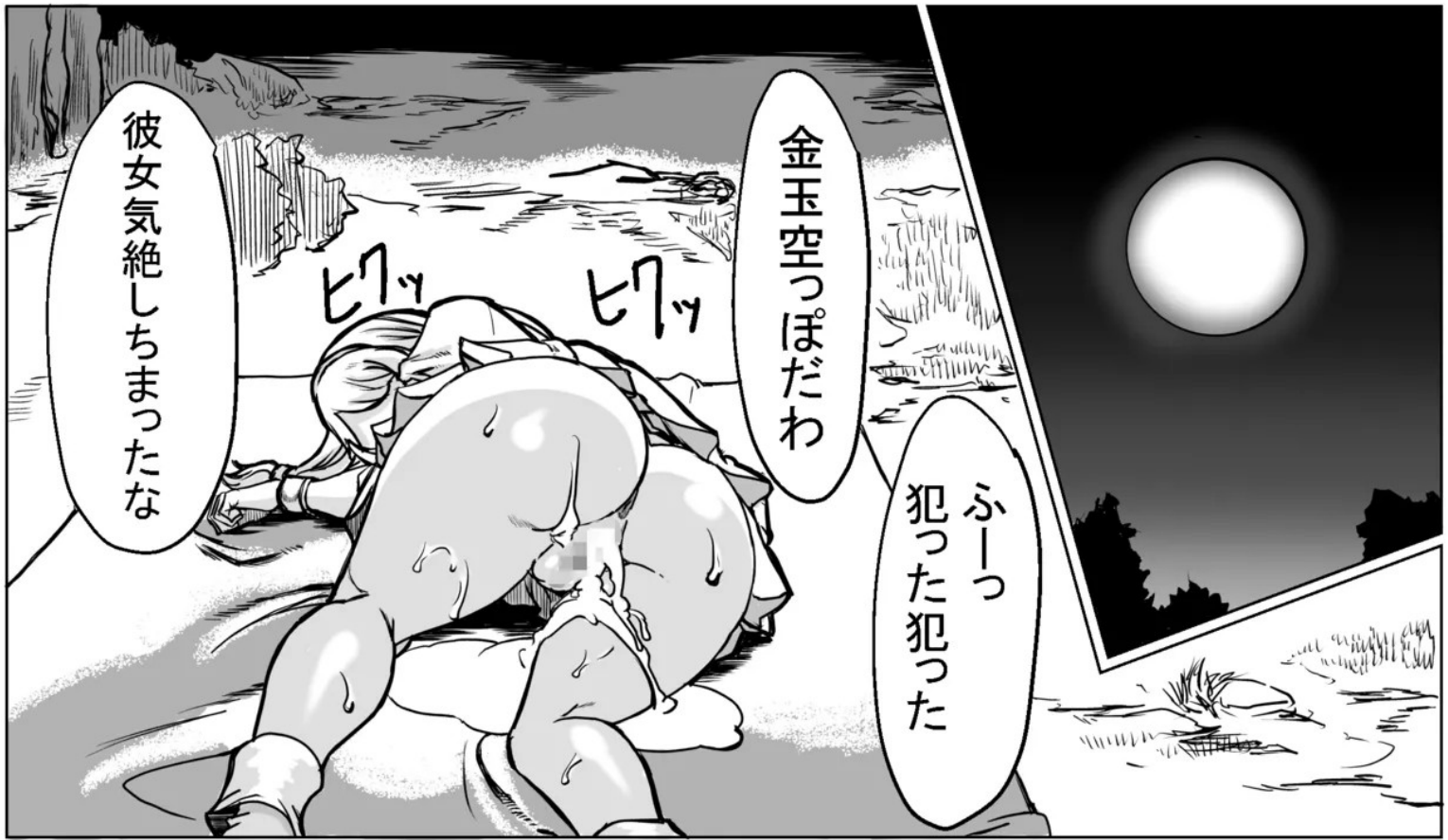
ぐり

グ

グ



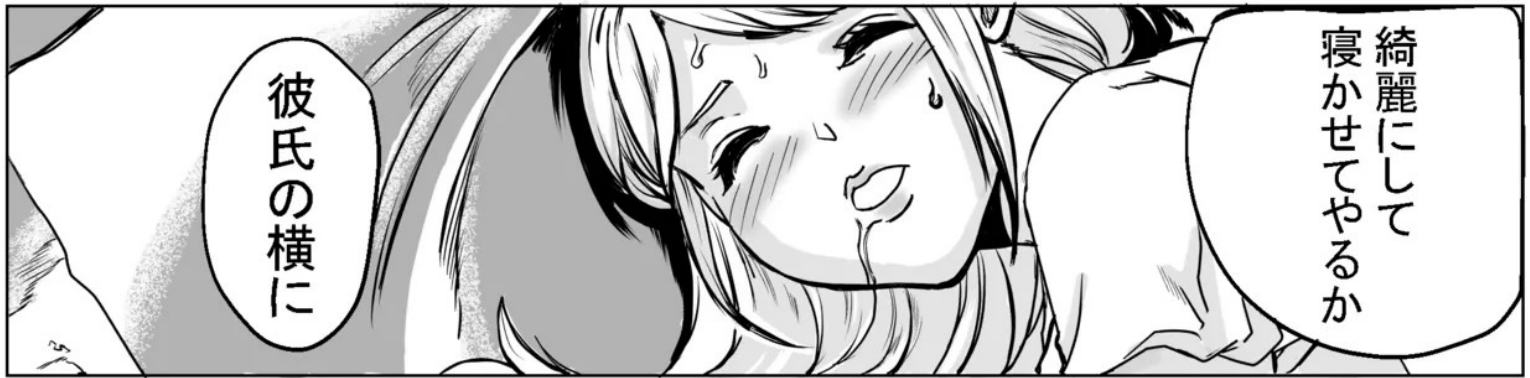




彼女気絶しちまったな

金玉空っぽだわ

ふーっ
犯った犯った



綺麗にして
寝かせてやるか

彼氏の横に



良く寝たさ

...ふー...

おっ
目が覚めたかい







感じてんだろ？
昨日で俺達の
チンポの味は
覚えたか？



俺も弱い所は
把握したわ
この辺の奥を…
こっ…

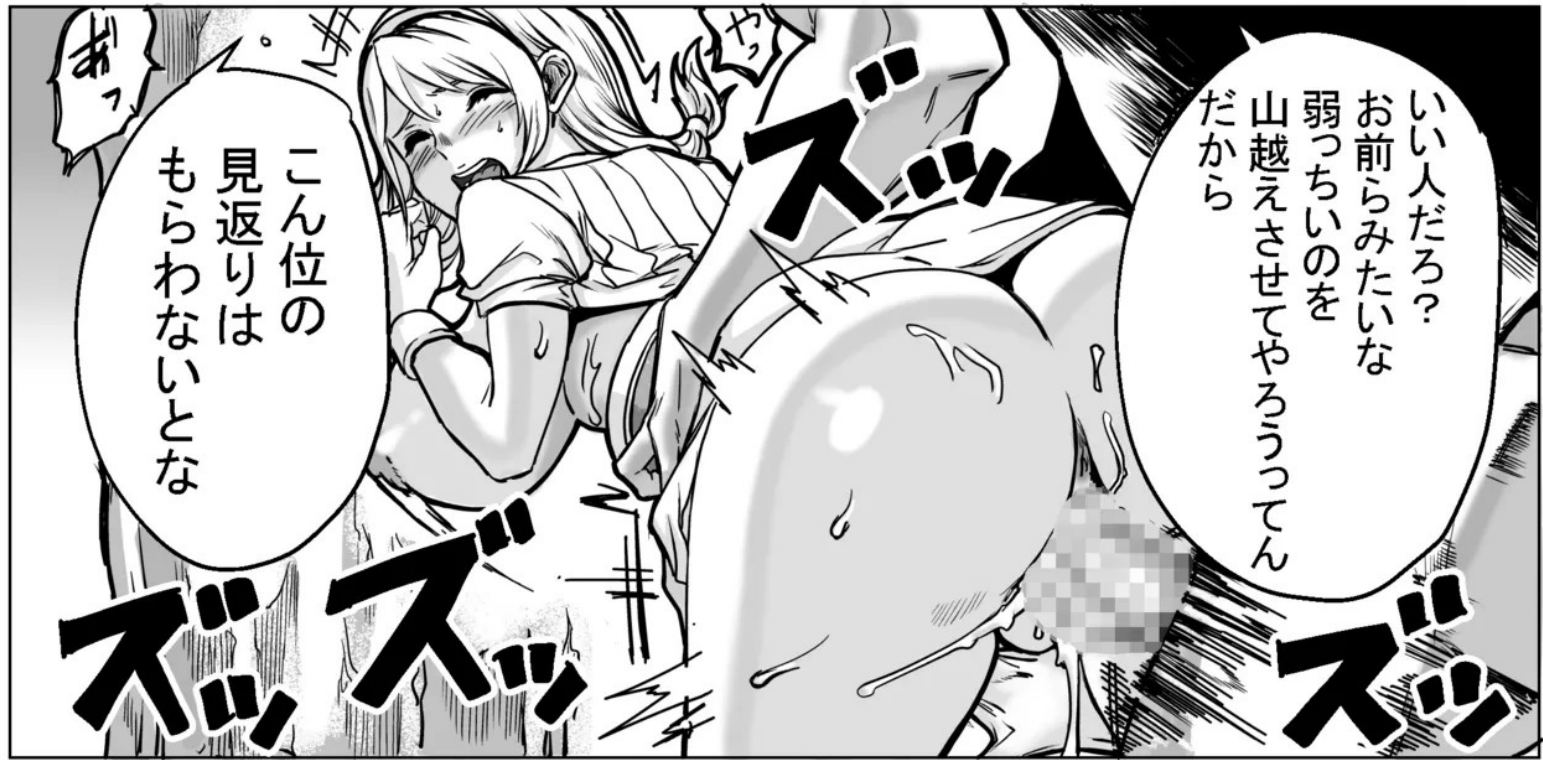
ハハッ
彼氏のじゃ
届かねえんだろ



いい人達だと…
思った…のに…

い…

ん？

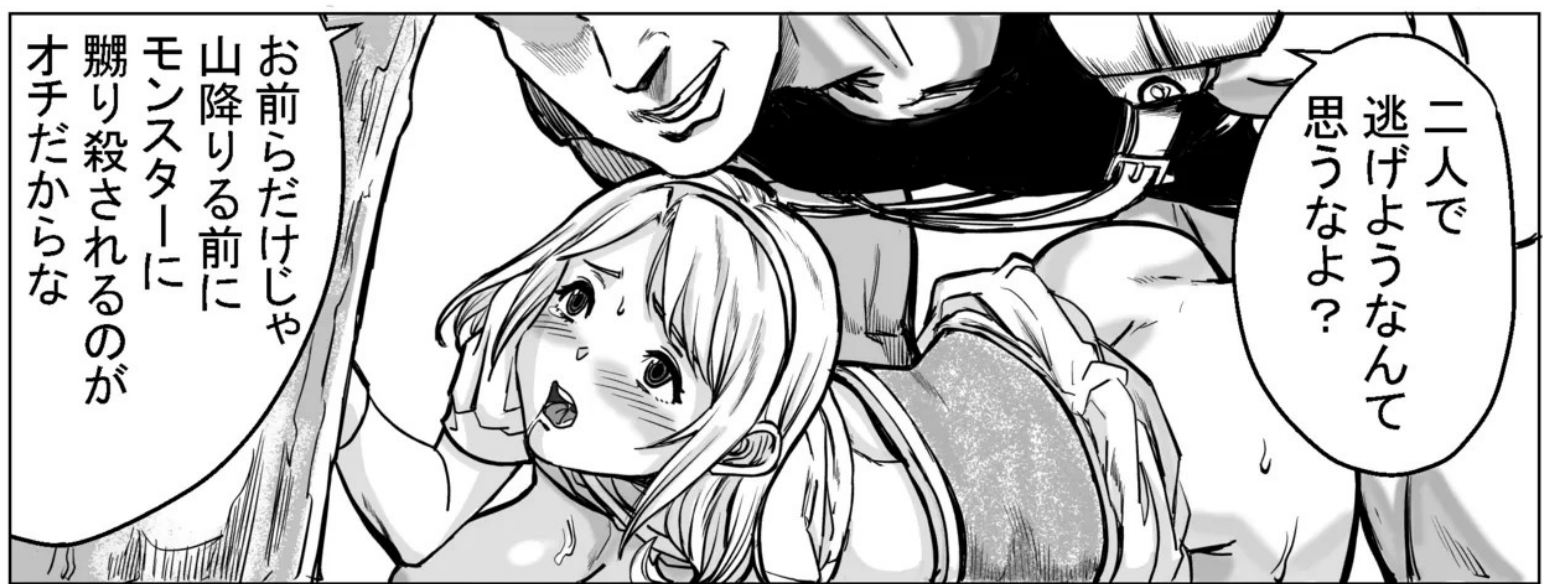


いい人だろ？
お前らみたいなの
弱つちいのを
山越えさせてやろうってん
だから

こん位の
見返りは
もらわないとな

ズッ
ズッ

ズッ



二人で
逃げようなんて
思うなよ？

お前らだけじゃ
山降りる前に
モンスターに
捌り殺されるのが
オチだからな



つまり
山降りるまでは
俺たちの

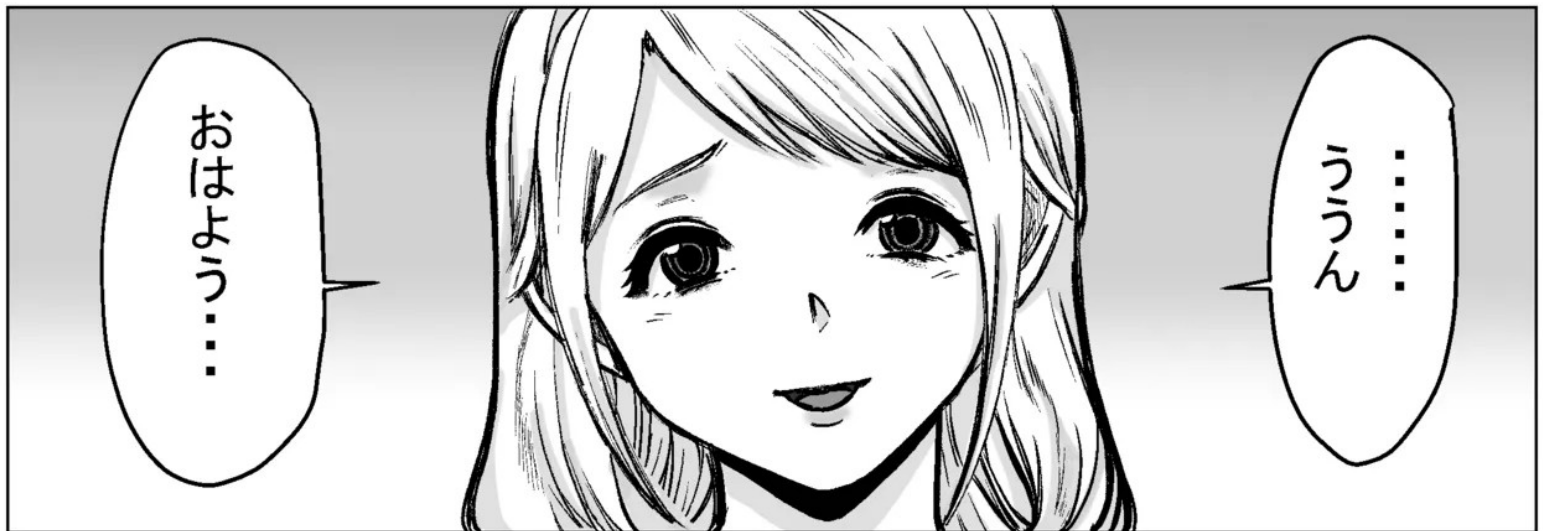
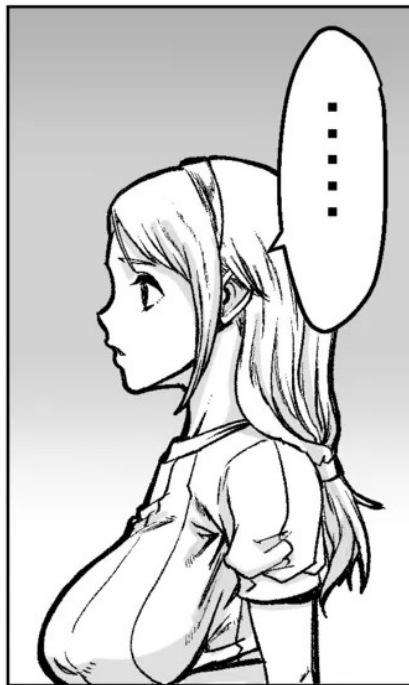
便女になるしか
ないんだって…

うあ、！

ほ、…

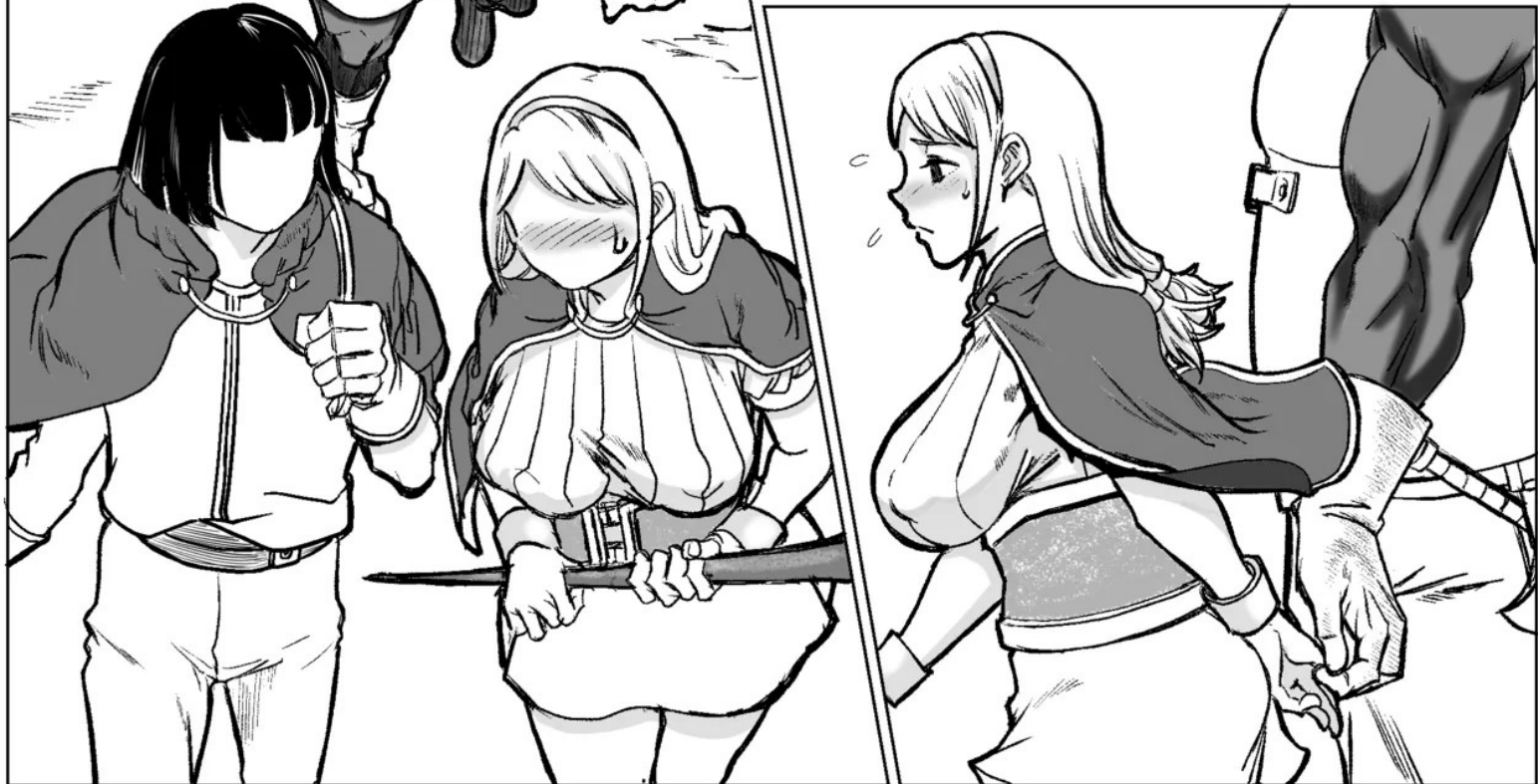
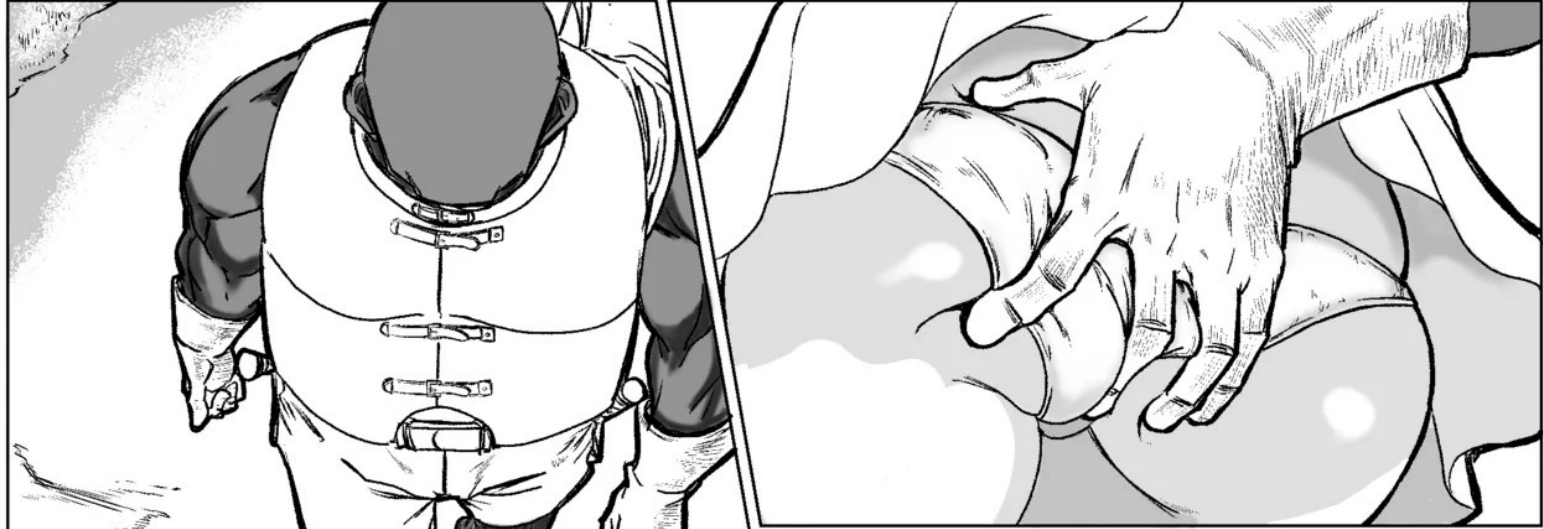
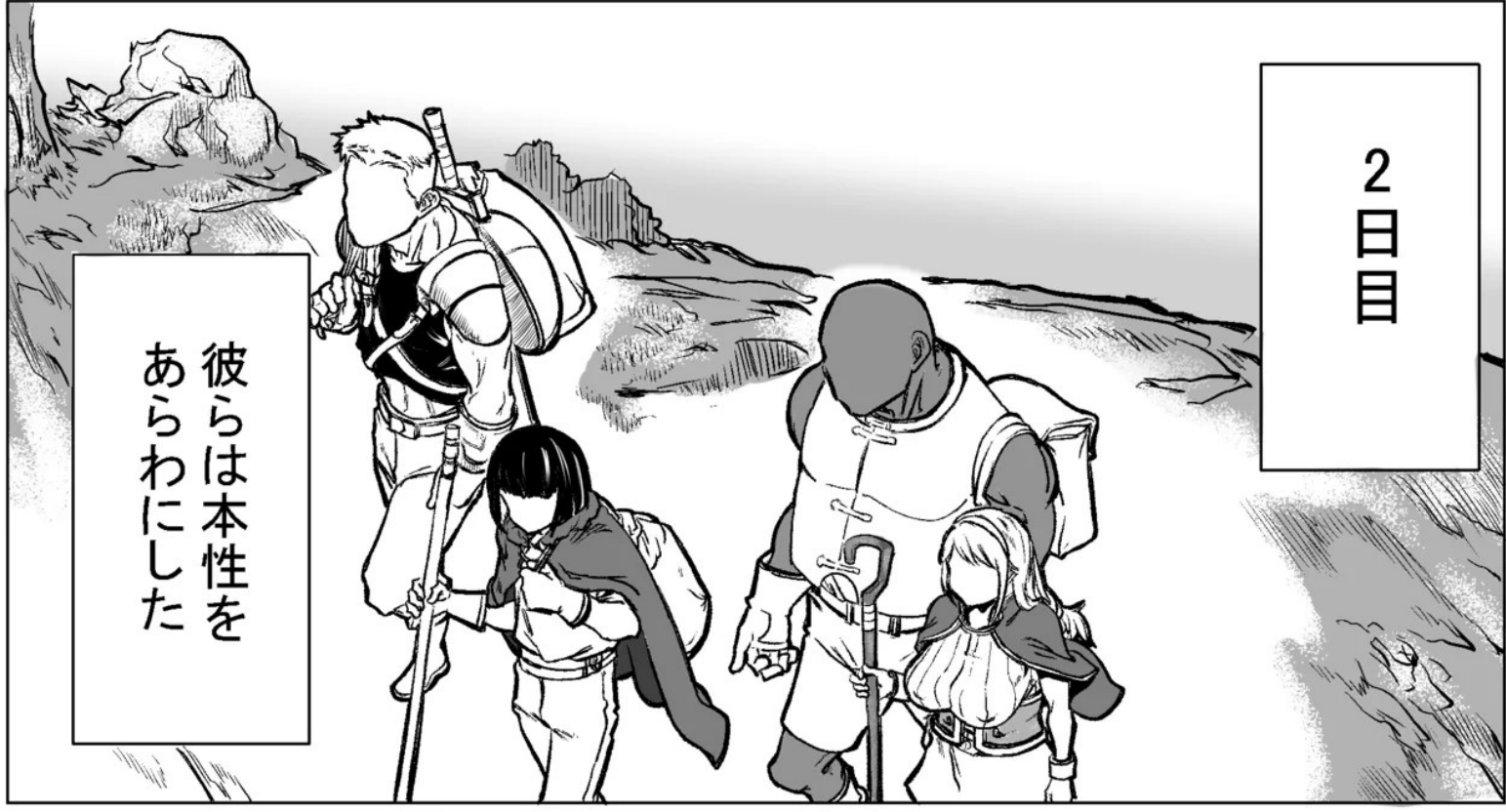
ズッ
ズッ






2
日
目

彼らは本性を
あらわにした







思っていた以上に
山に棲息していた
モンスターのレベルは高く




到底山を降りる事は
出来なかったと思う



彼らのいう通り
私達二人だけでは



そして思っていた以上に
彼ら二人のレベルも高く

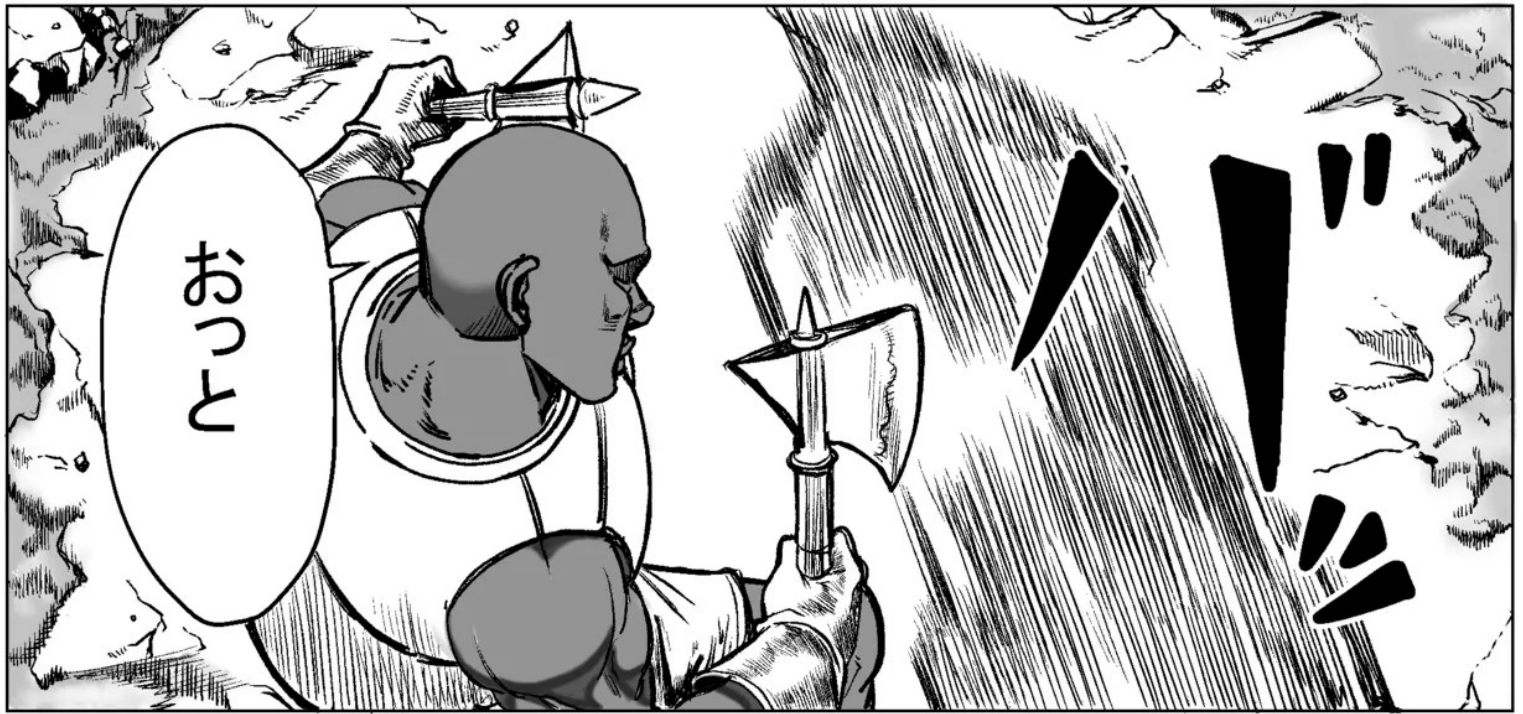


そんな
モンスター達を
軽くあしらっており



まるで
遊んでいるようだった

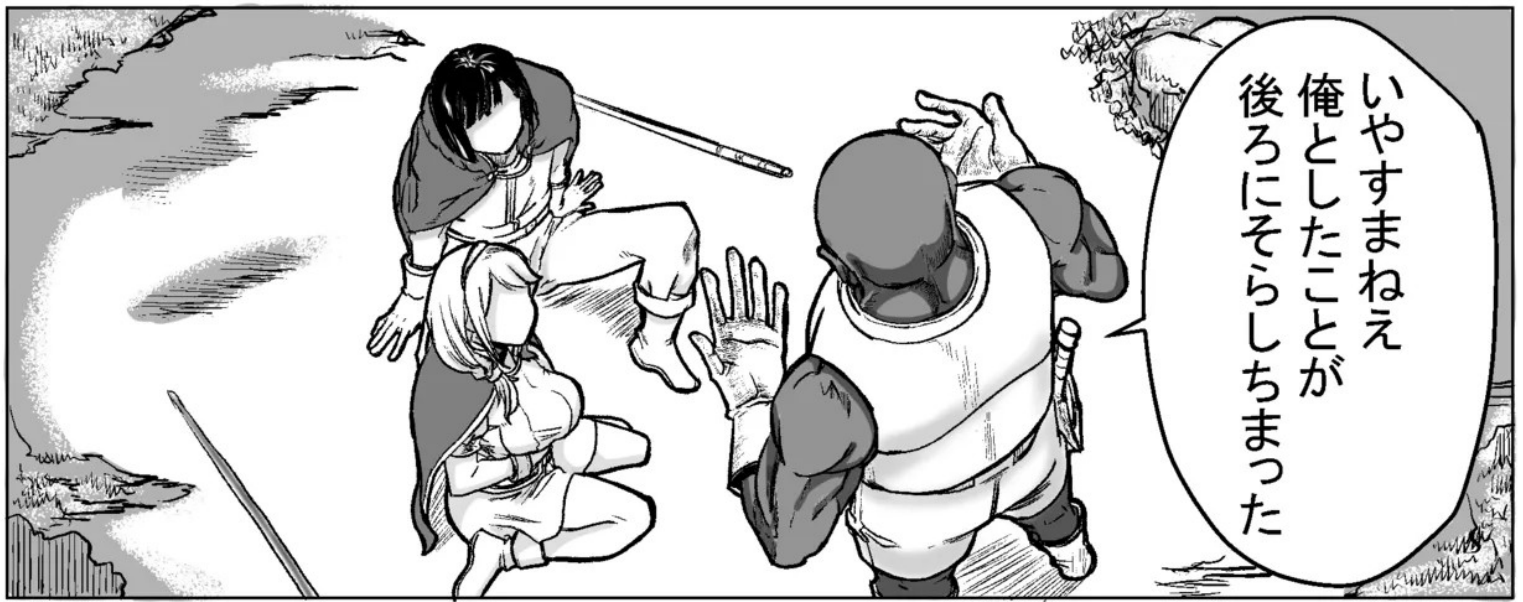
昨日感じられた
パーティーの一体感はなく





だい...
大丈夫だ...よ

だ...
大丈夫?!



いやすまねえ
俺としたことが
後ろにそらしちまった

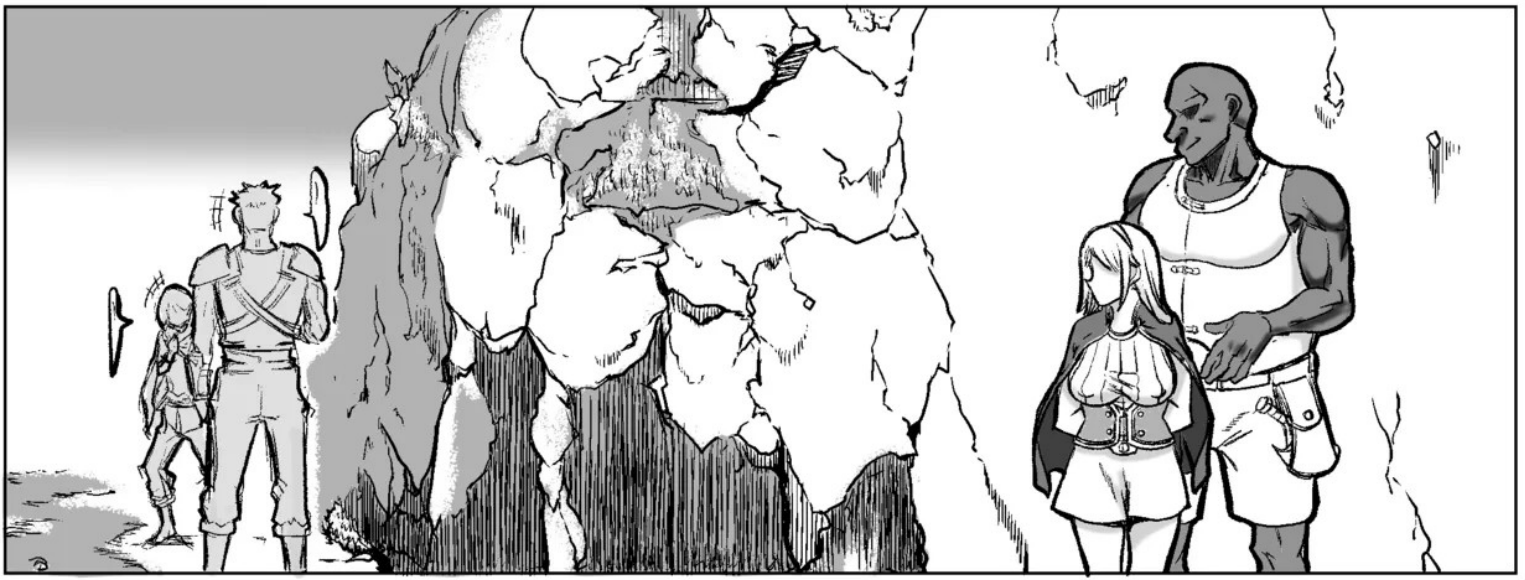


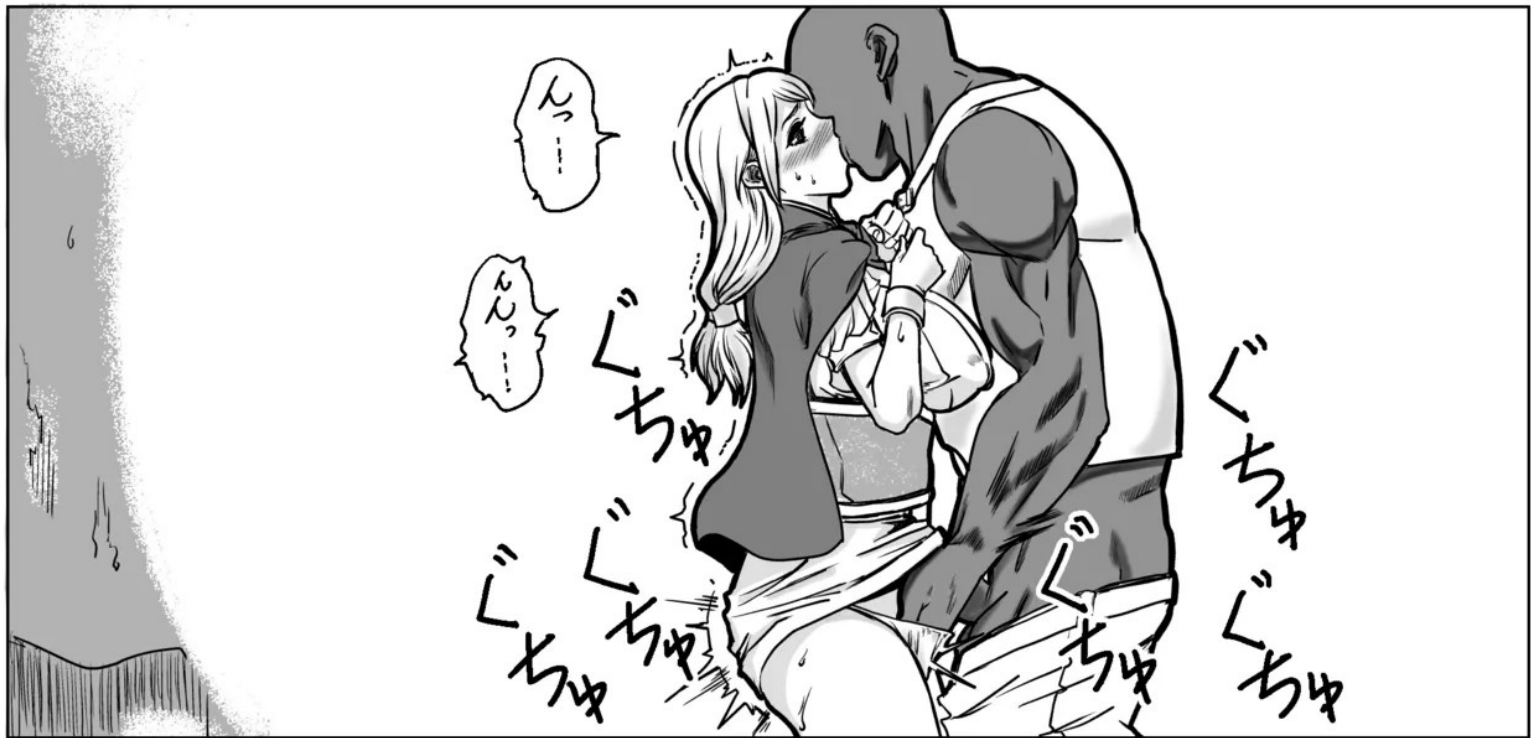
気を付けるわ

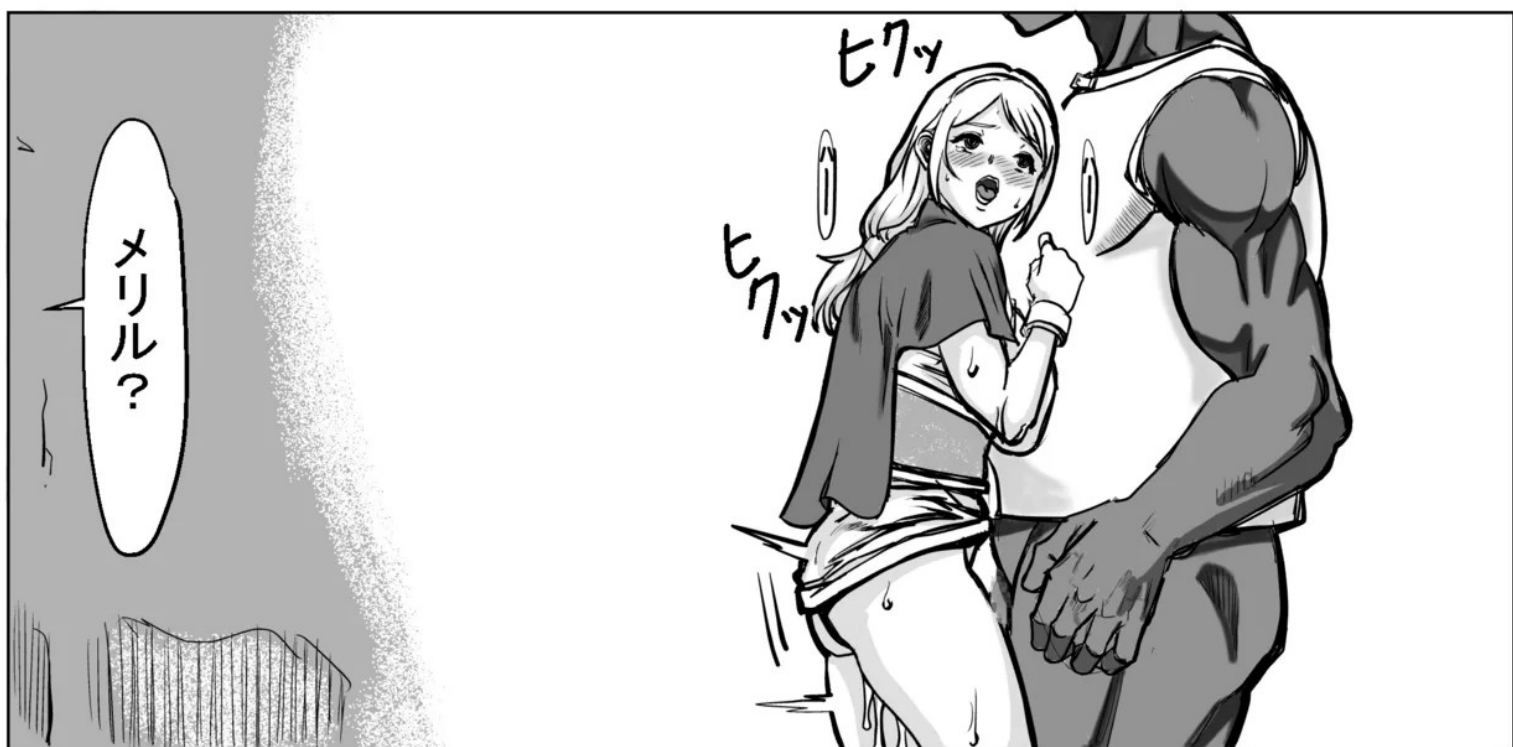
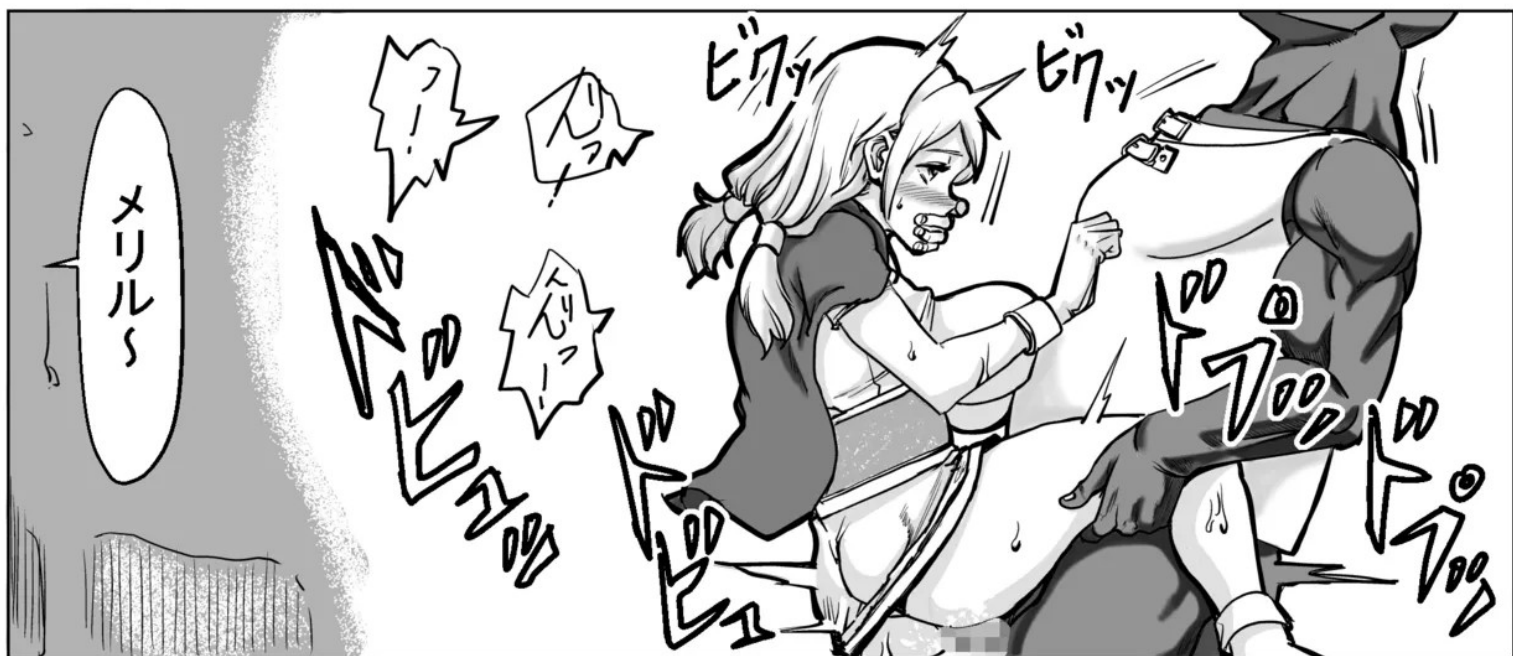


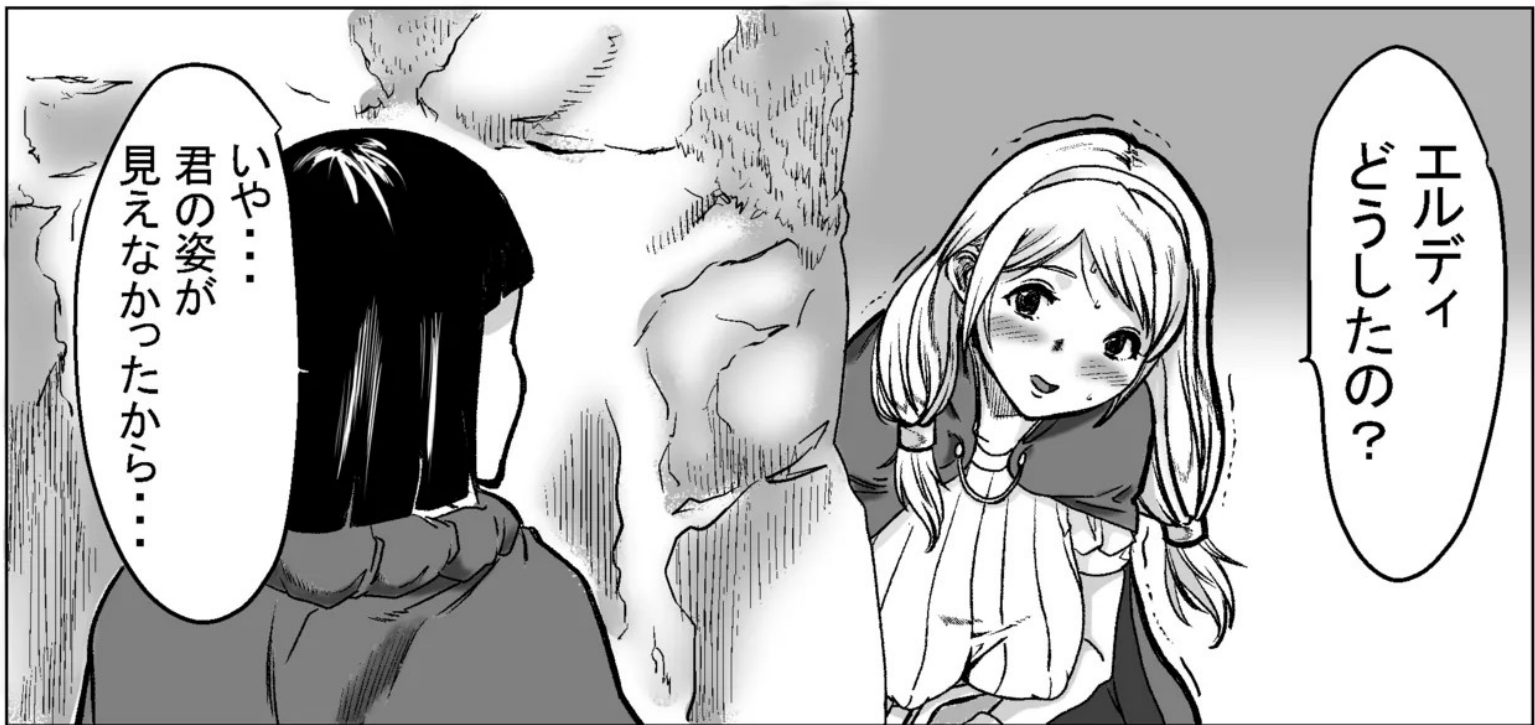
二度とこんな事
がないように...

ニヤ
ニヤ



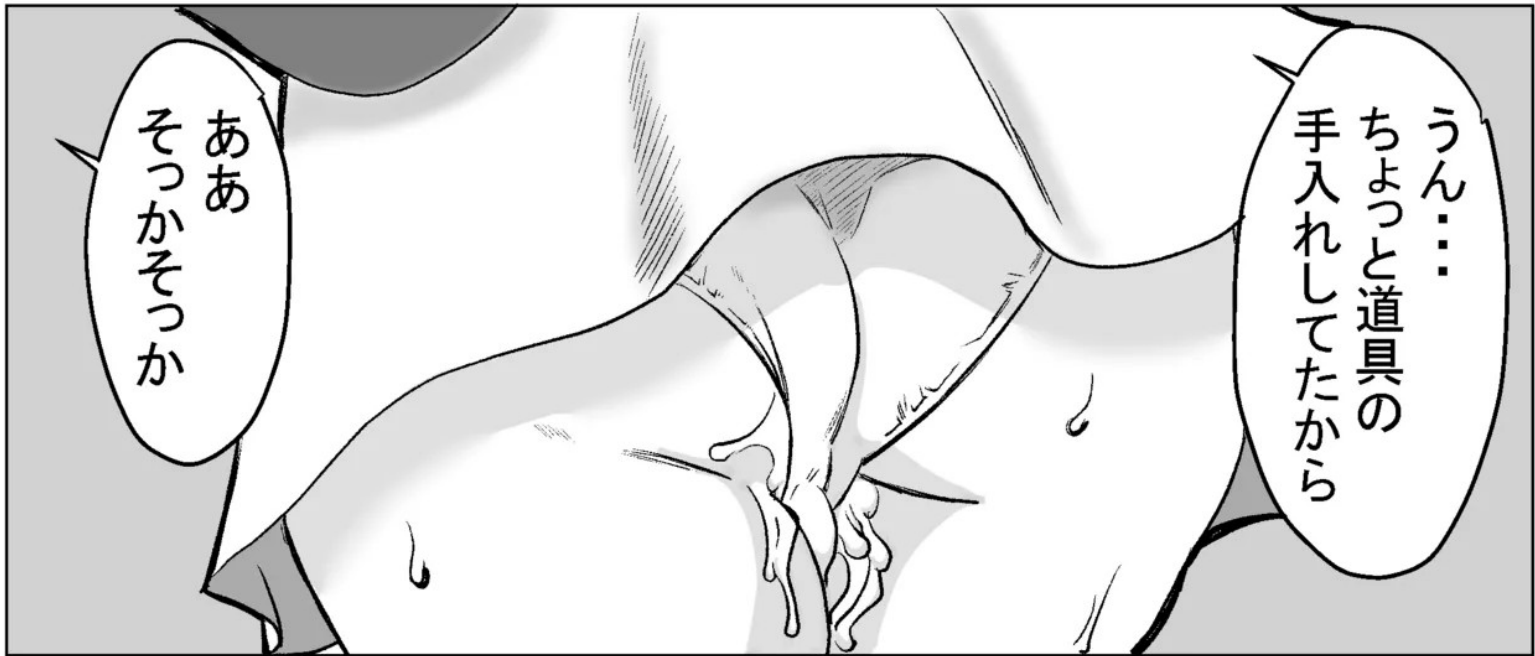






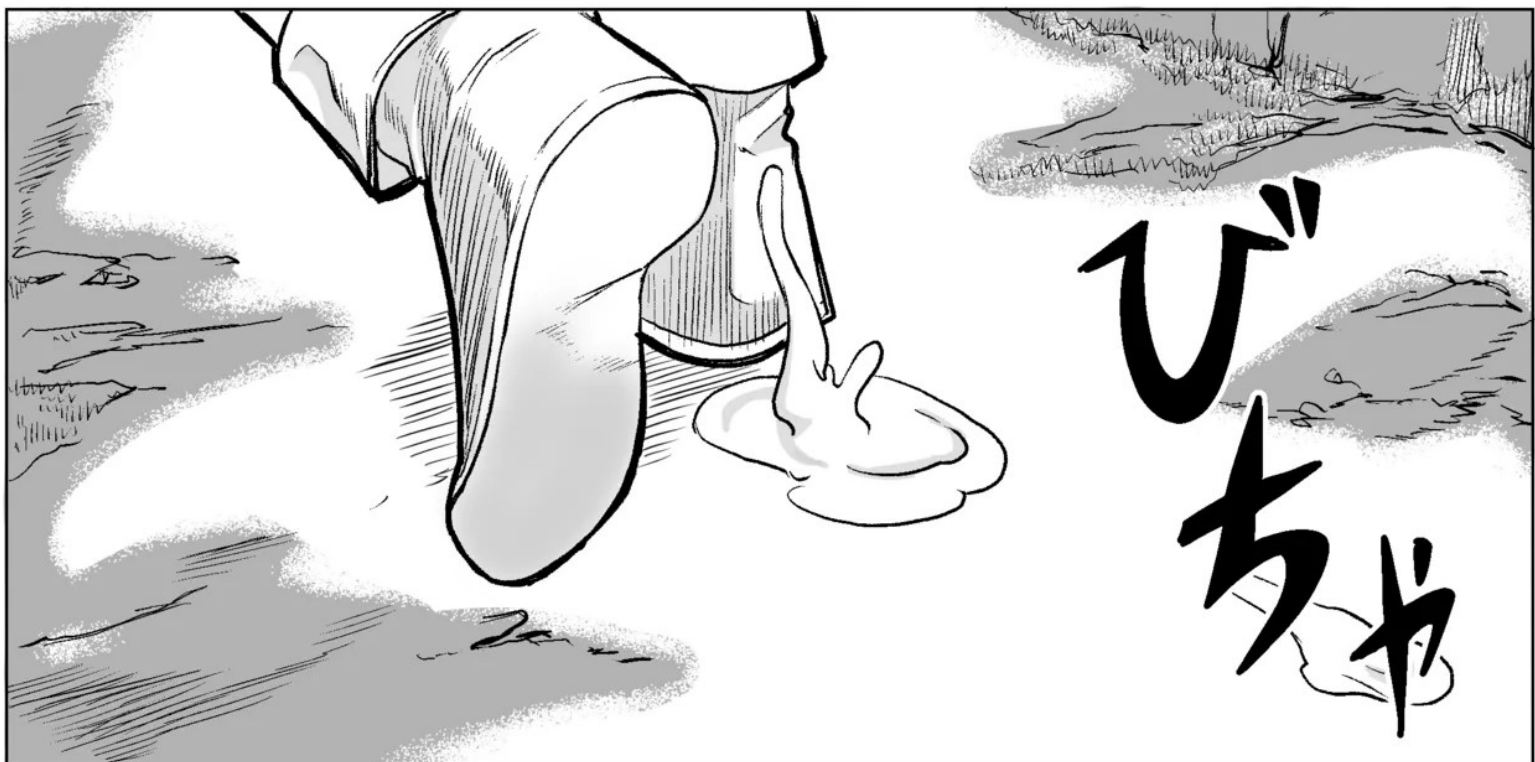
エルディ
どうしたの？

いや……
君の姿が
見えなかったから……



うん……
ちよつと道具の
手入れしてたから

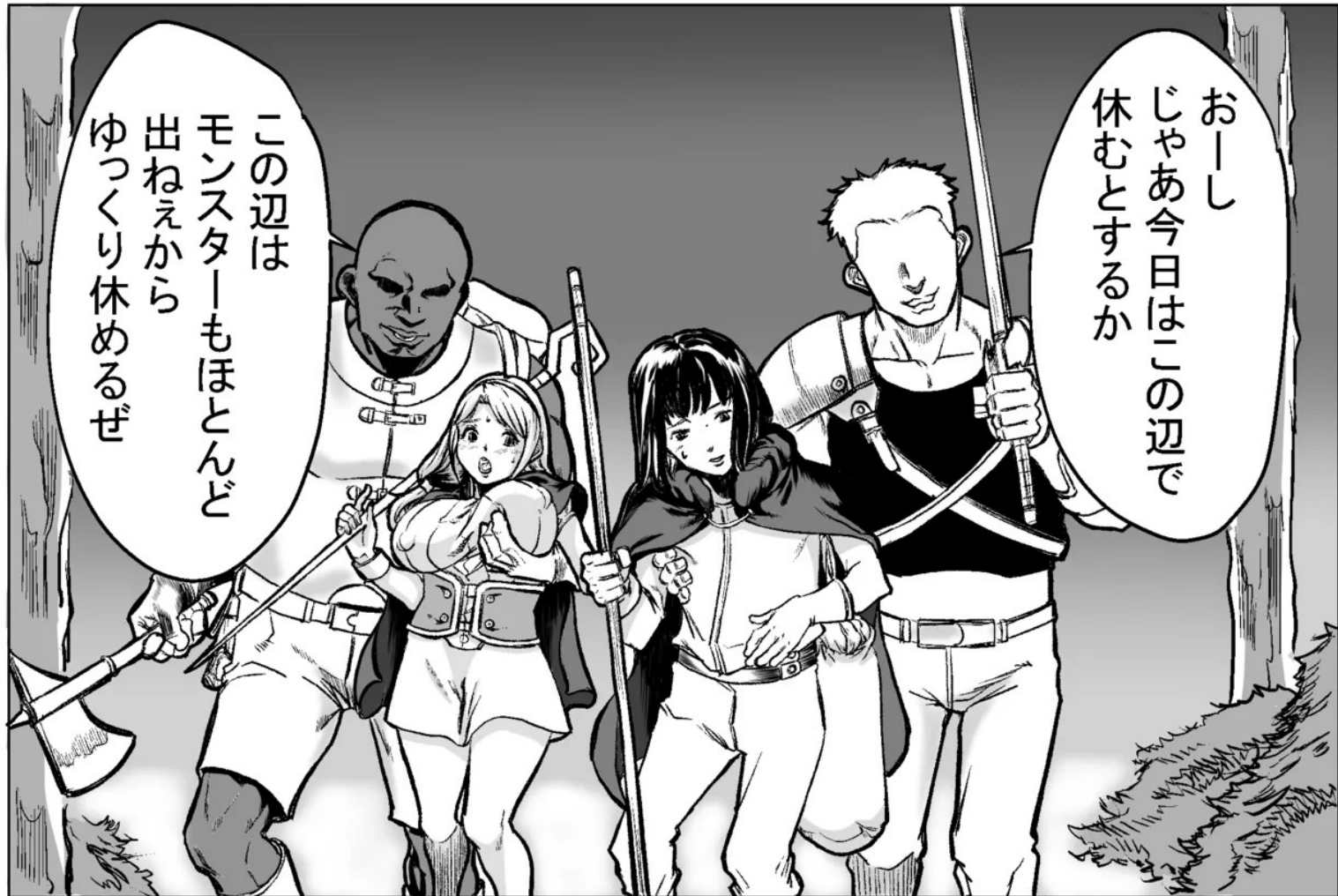
ああ
そっかそっか



び
ちや

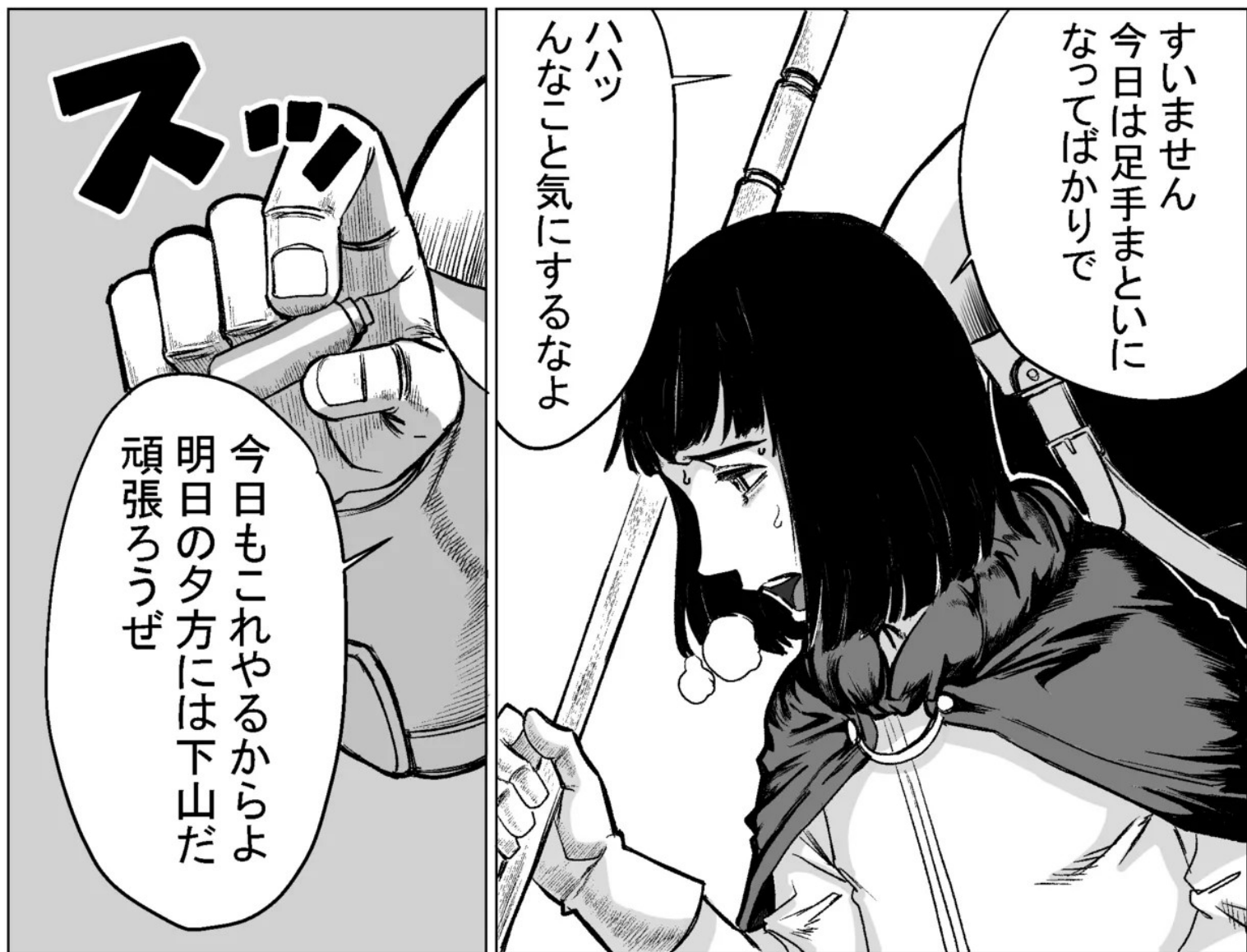






おーし
じゃあ今日はこの辺で
休むとするか

この辺は
モンスターもほとんど
出ねえから
ゆっくり休めるぜ



すいません
今日は足手まとい
なつてばかりで

ハハッ
んなこと気にするなよ

今日もこれやるからよ
明日の夕方には下山だ
頑張ろうぜ

スッ



え……

それと今日は
そちらさんにも



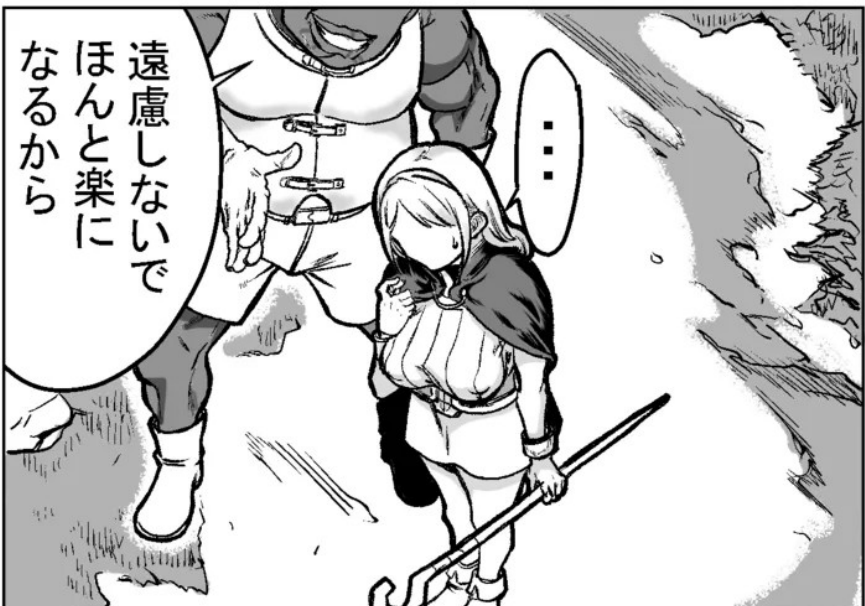
……

ああ……
ありがとう
ございます！



グイッ

……



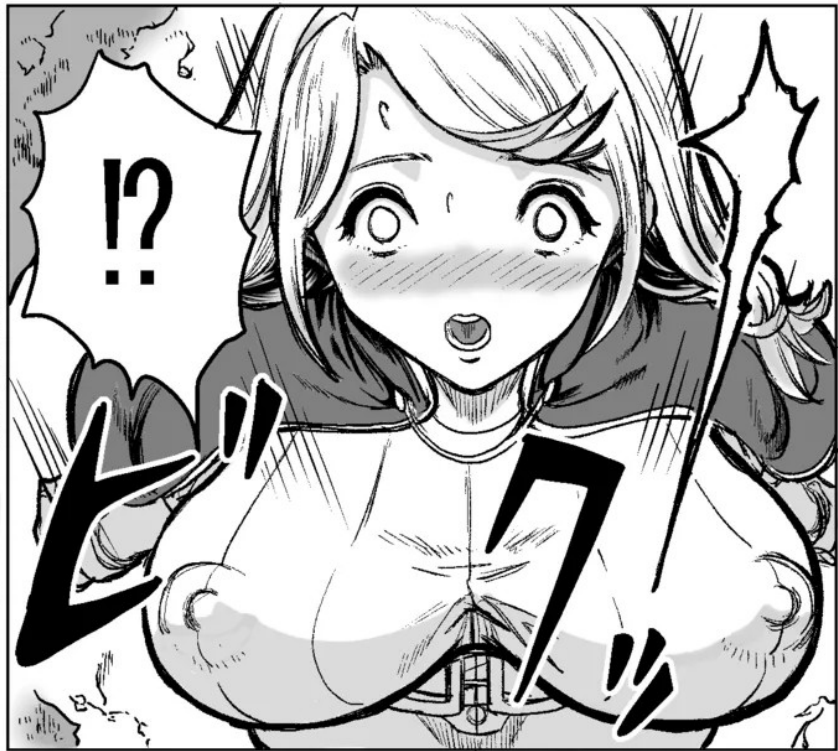
遠慮しないで
ほんと楽に
なるから

……



な…なに？

体が急に…
熱く…



!?



そろそろ
効いてきたかあ？
薬が…



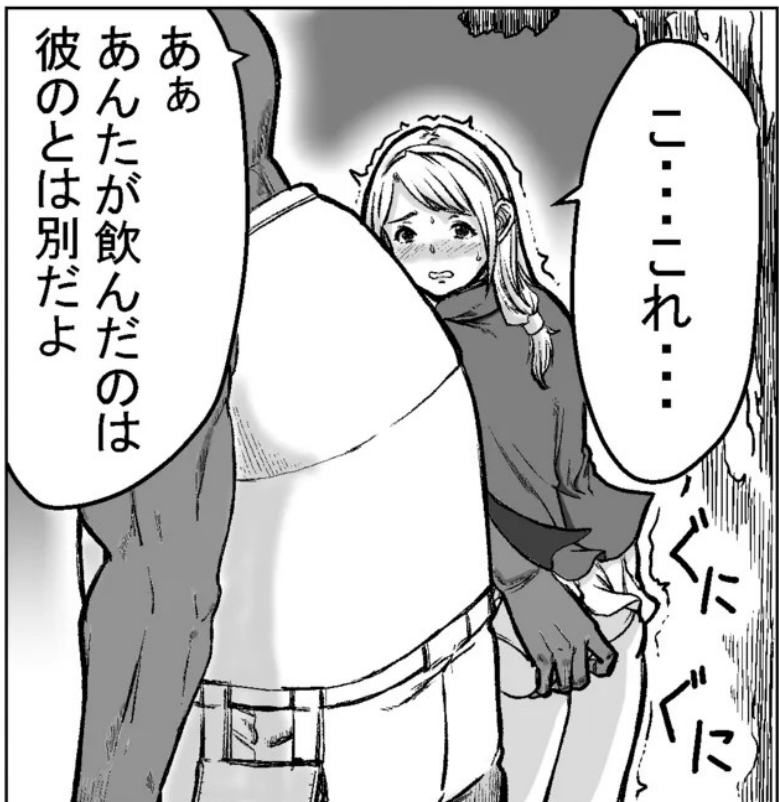
!?



南のカラツソの街で
手に入る興奮剤…
まあ媚薬だな

び…びや…

クッ



ああ
あんたが飲んだのは
彼のと別だよ

…これ…

クッ
クッ



相手するのが
大変だったぜ

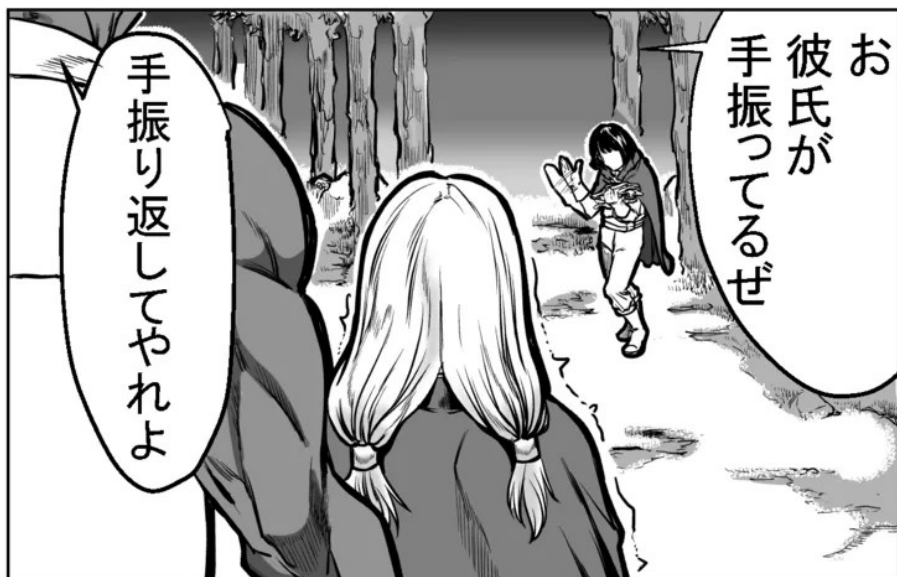
マン汁垂れ流して
チンポチンポって……

トロ
オ



今まで何回か
女に使った事があるが
どいつもこいつも
馬鹿になって

グ
グ
グ
グ
グ



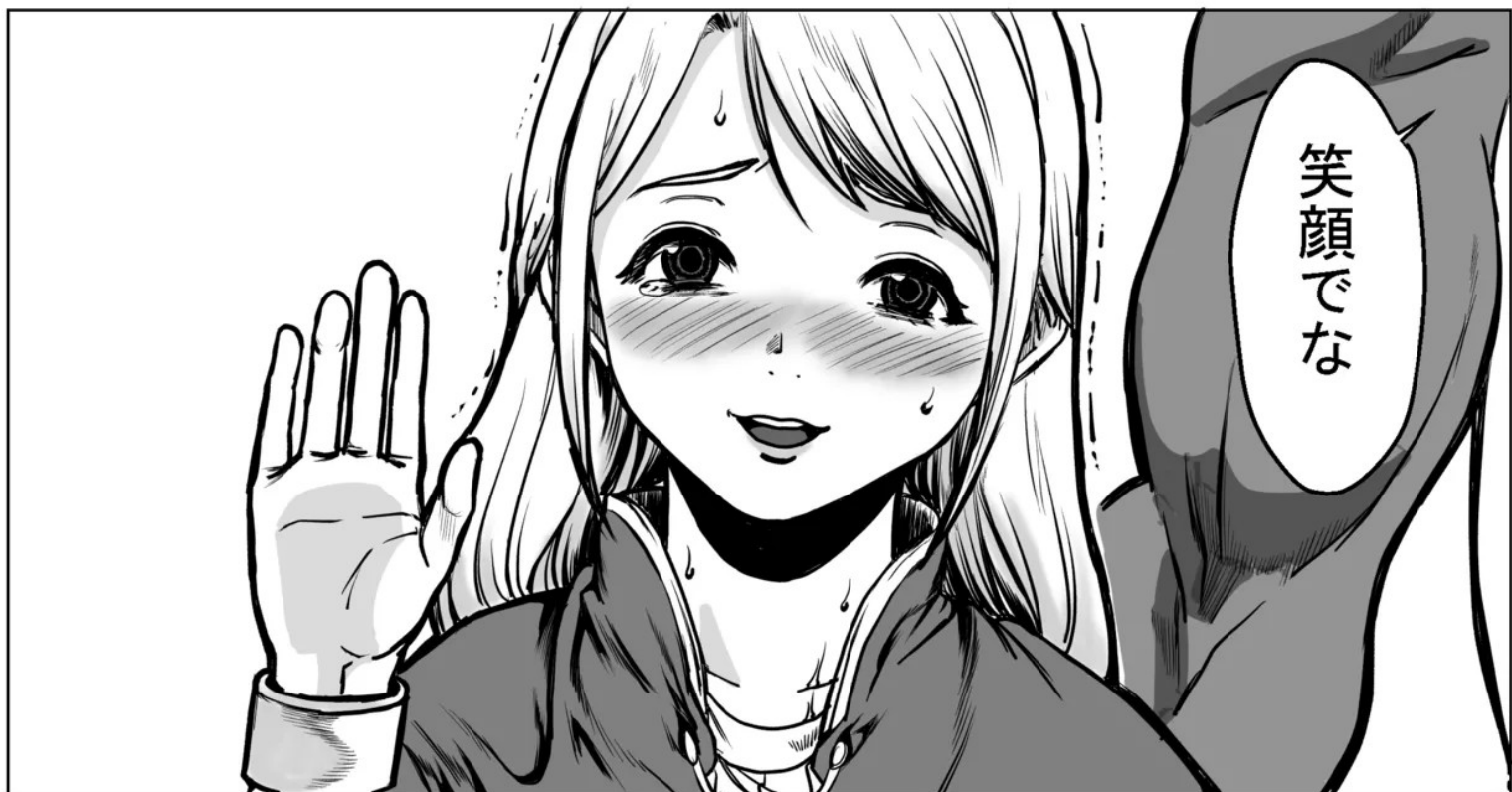
お
彼氏が
手振ってるぜ

手振り返してやれよ

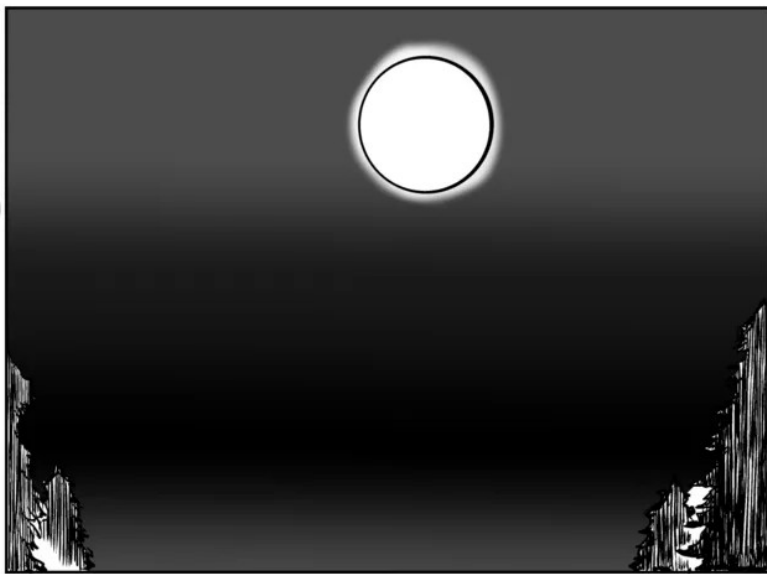


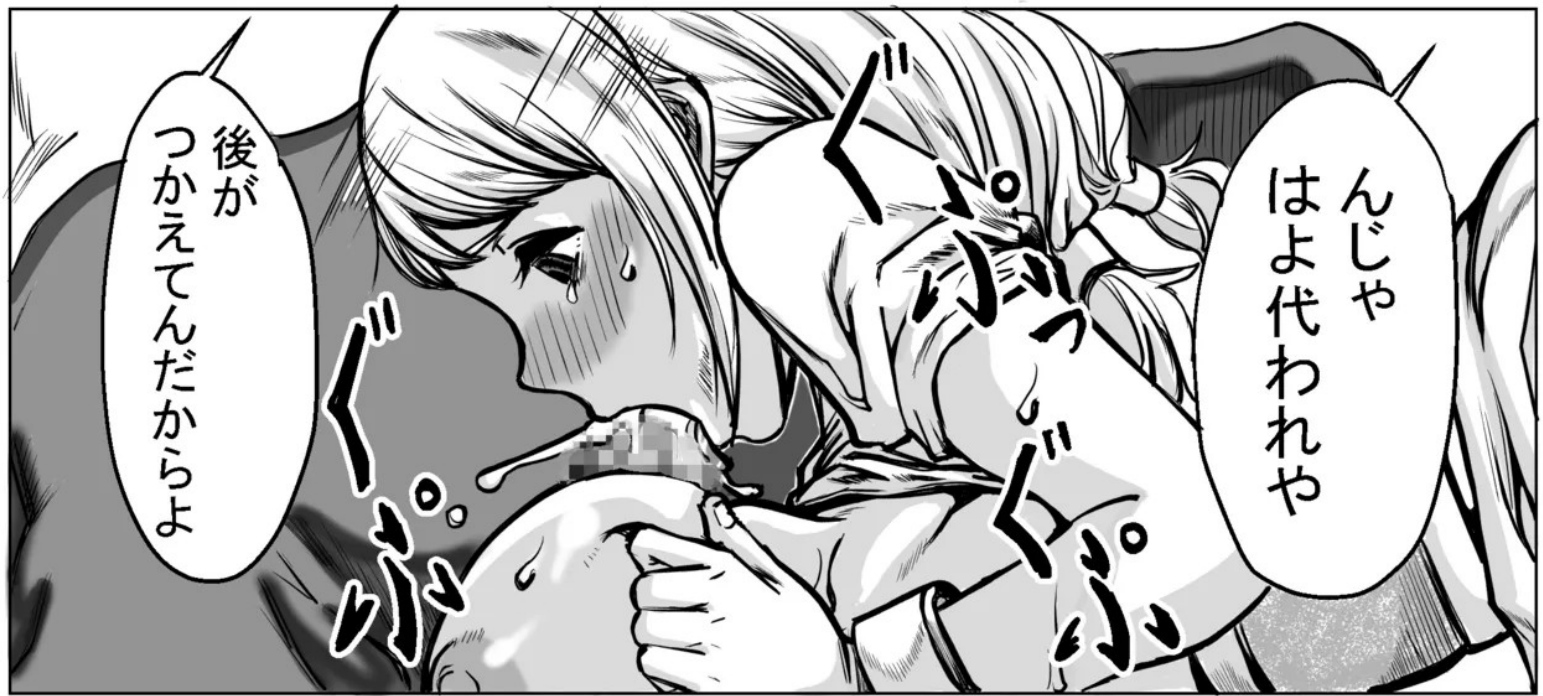
まあ
今夜はたつぷり
楽しもうぜ

ガ
ガ
ガ



笑顔でな





後が
つかえてんだからよ

んじや
はよ代われや

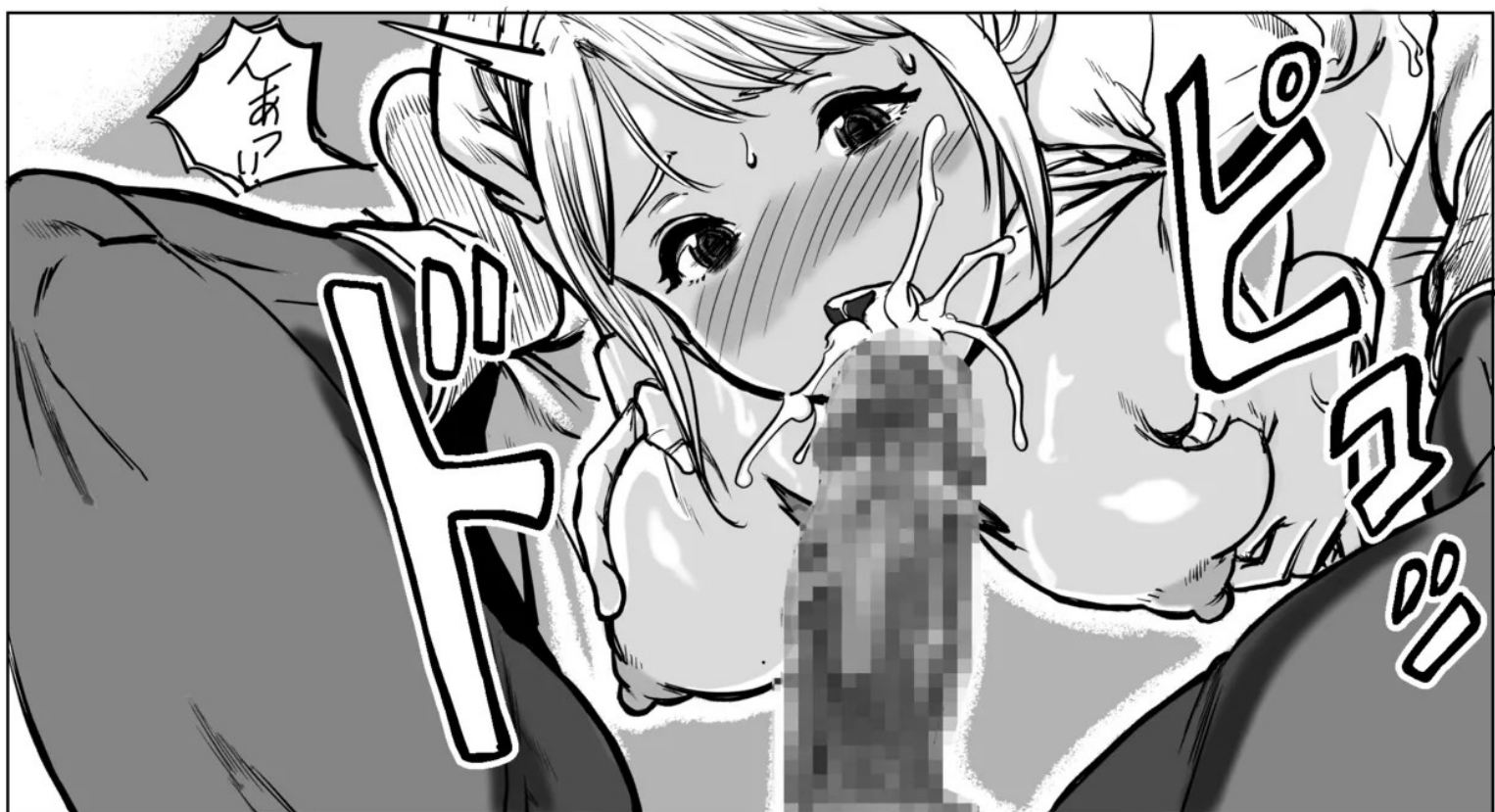
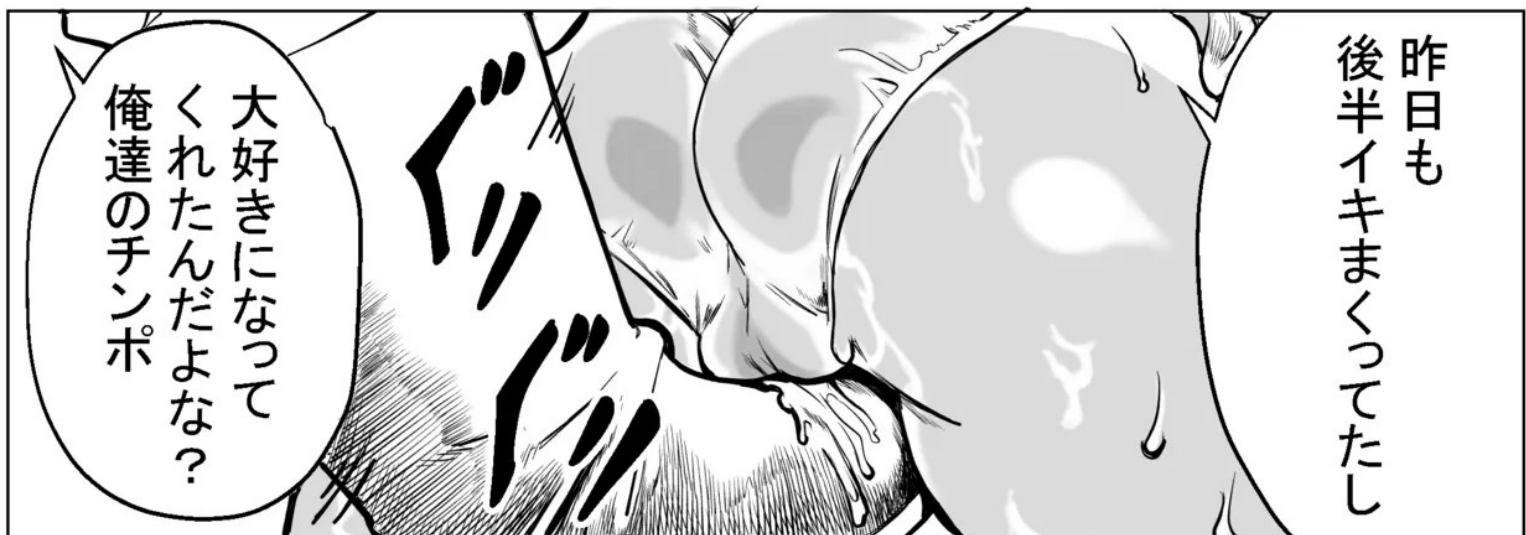
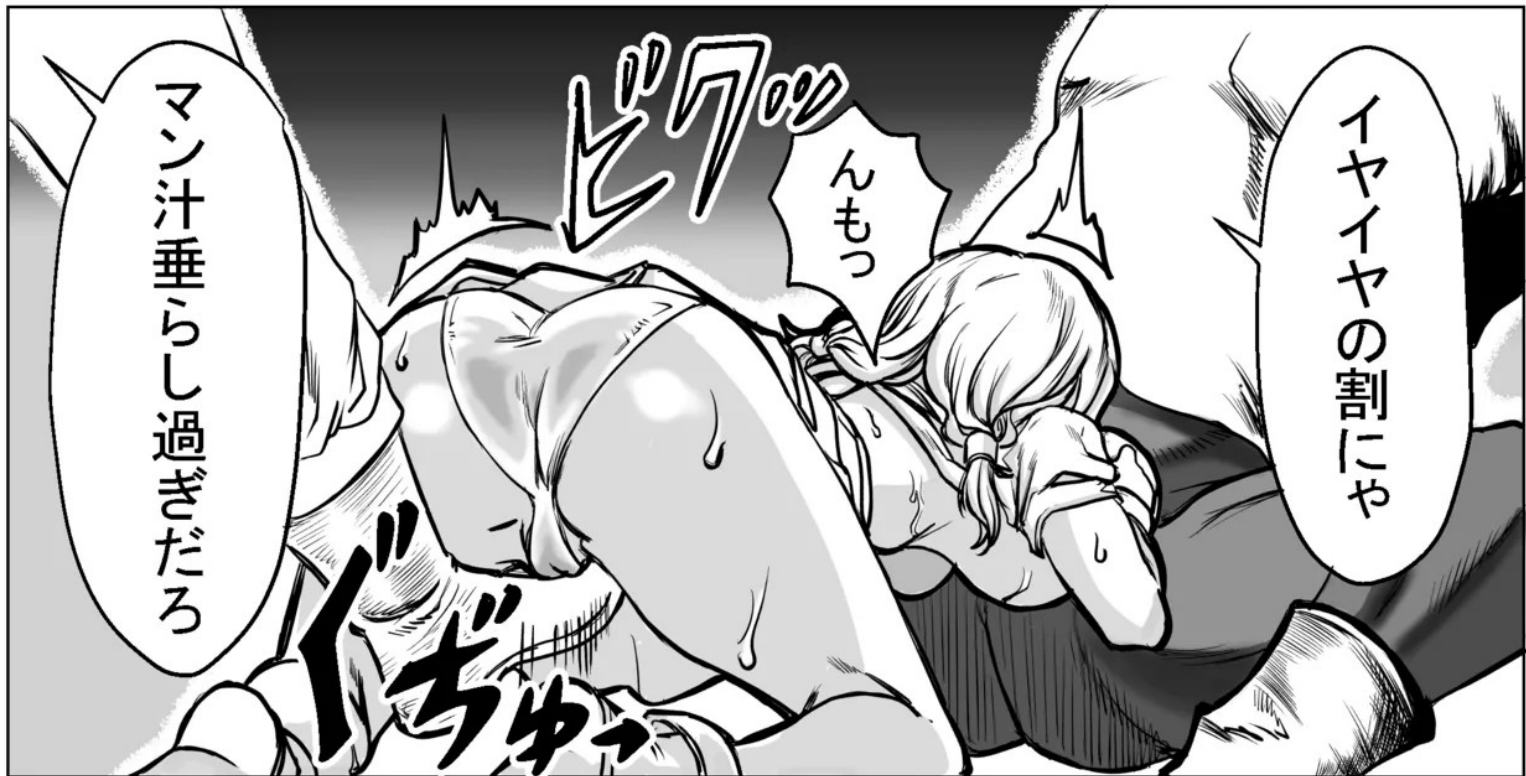


まあ待てよ
彼女もノツてきた
みたいだしよ



私はイヤイヤ……

……だ……
誰がノツてなんか





れる

ビクン

はっ♡
はっ♡



ドブッ
ドブッ
ドブッ
ドブッ
おほっ
ほっ

キュン♡
キュン♡



ぬちゅ

おちゅらうらう



よっしや!
俺の番!

です...

ない...

そんなワケ...

ぴちゅ

スゴイ...精子の
臭い...

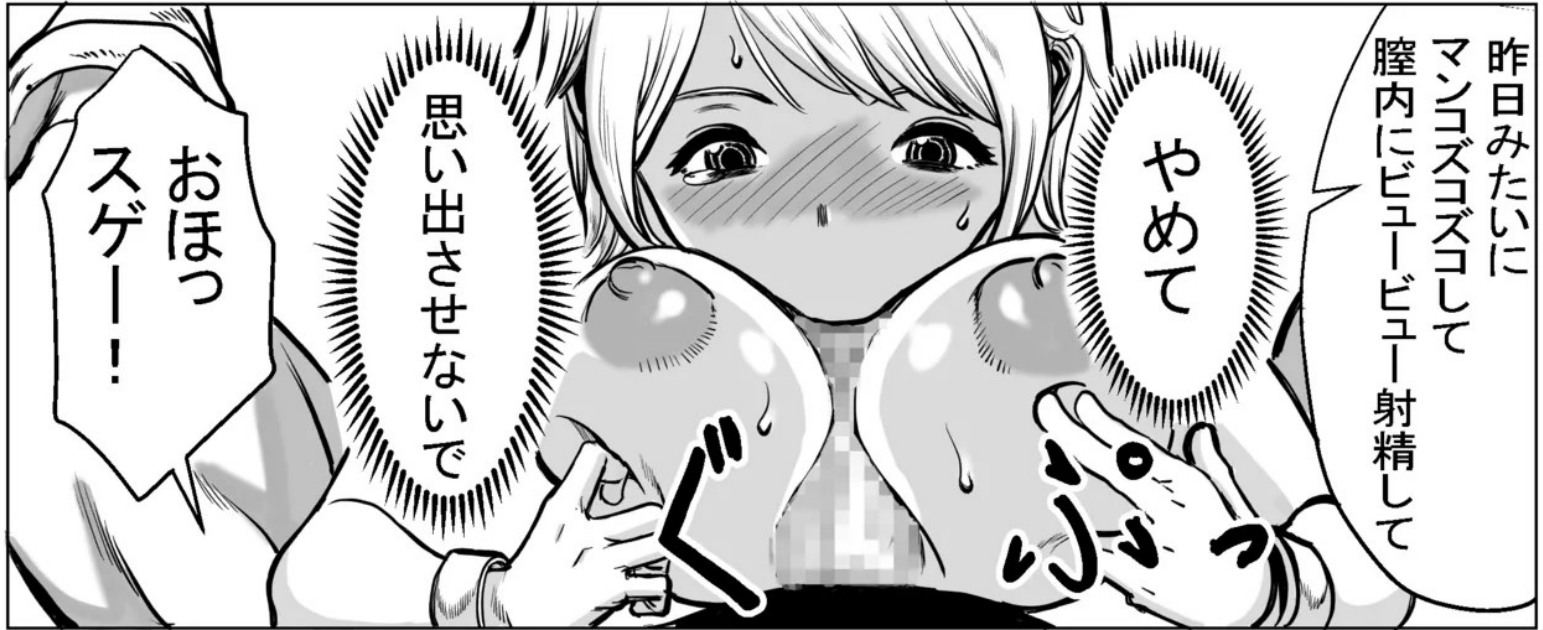


んじゃセックス
したくないのか
残念だな

頭がぼーっとして

アソコが疼く

……当たり前
……です……

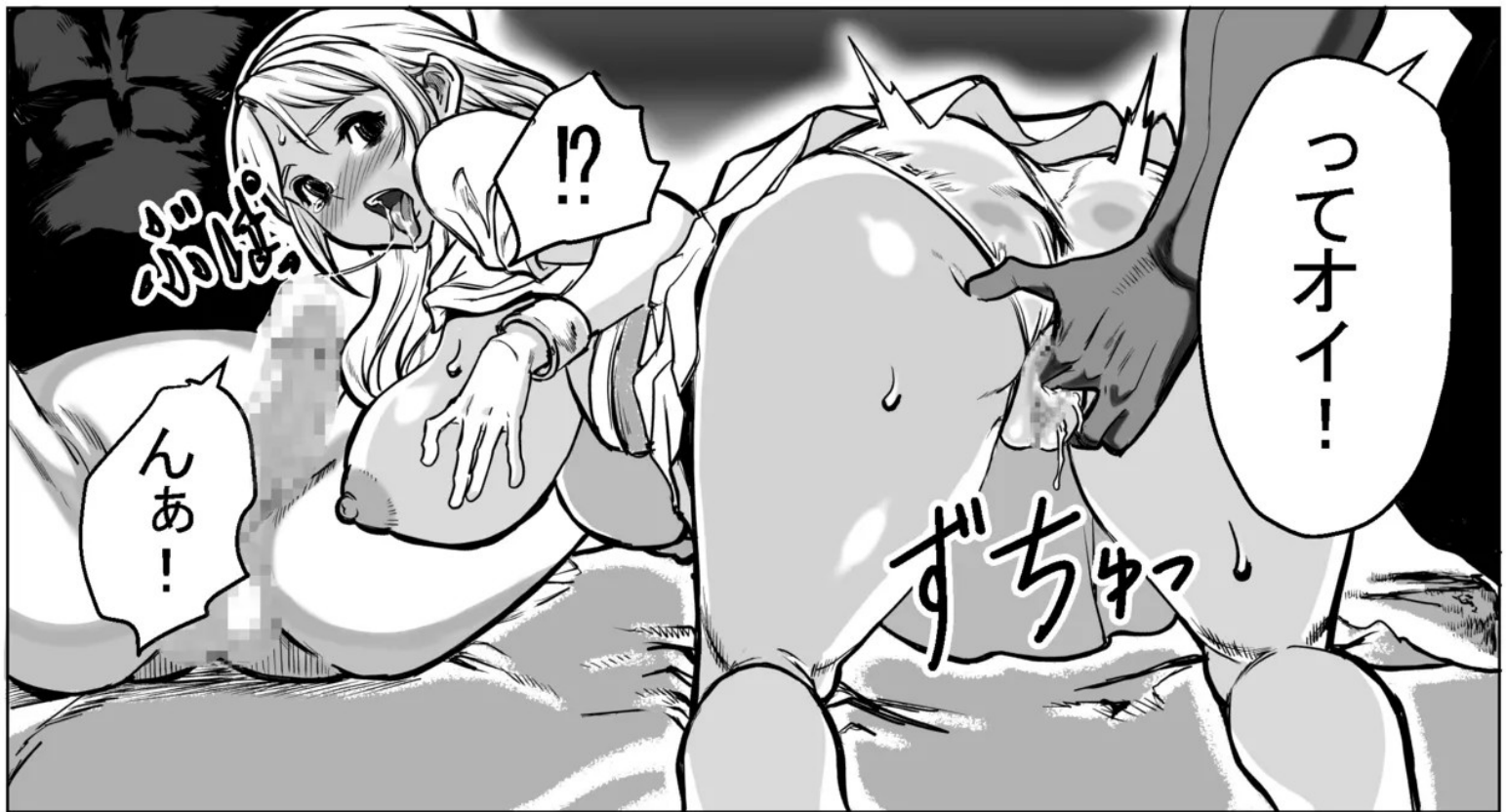


昨日みたいに
マンコズゴズゴして
膣内にビュービュー射精して

やめて

思い出させないで

おほっ
スゲー！

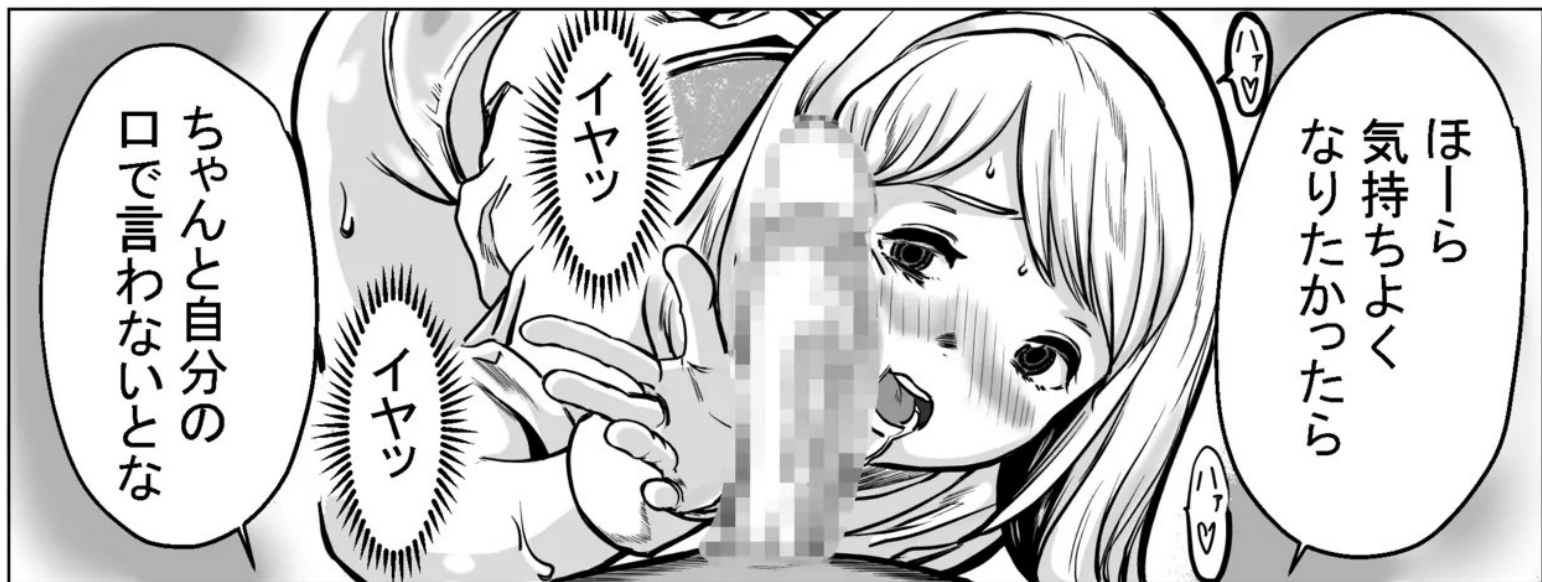


ってオイ！

ずちゅ

!?

んあ！

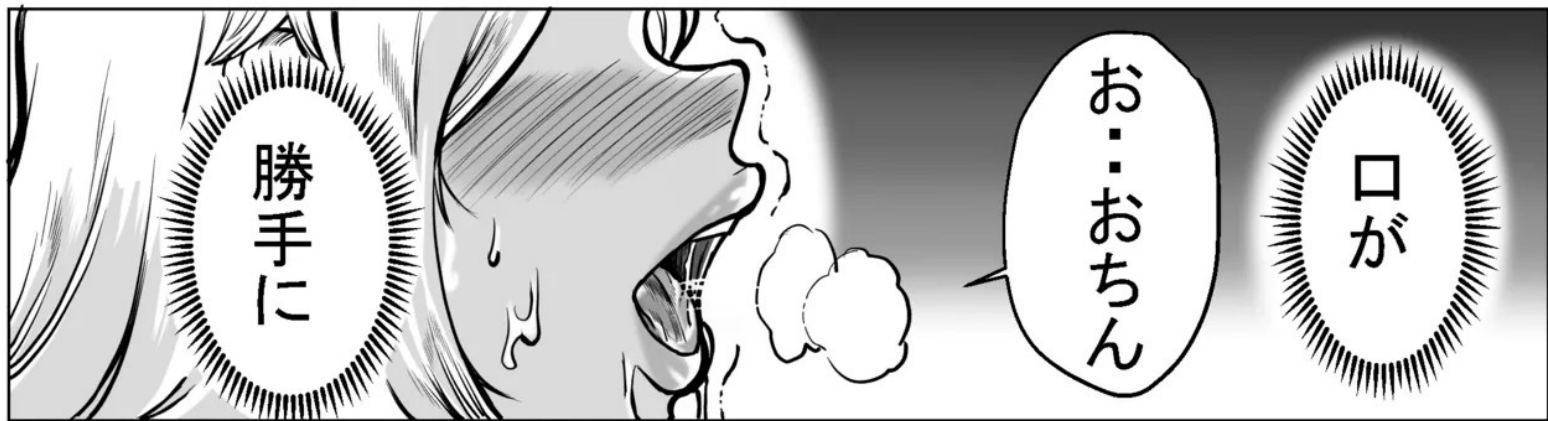




イヤなのに

バ

イヤなのに



口が

お・おちん

勝手に

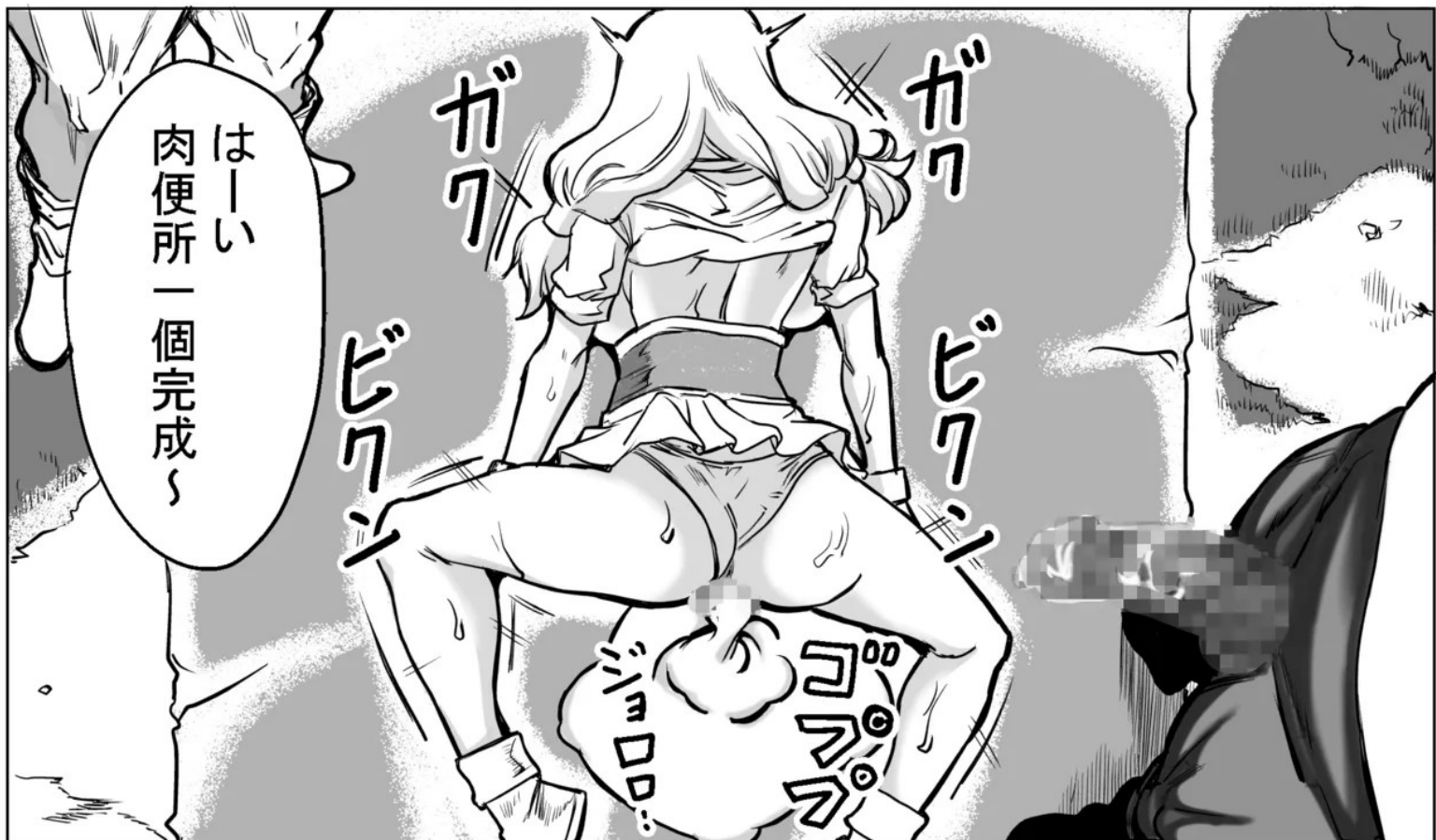
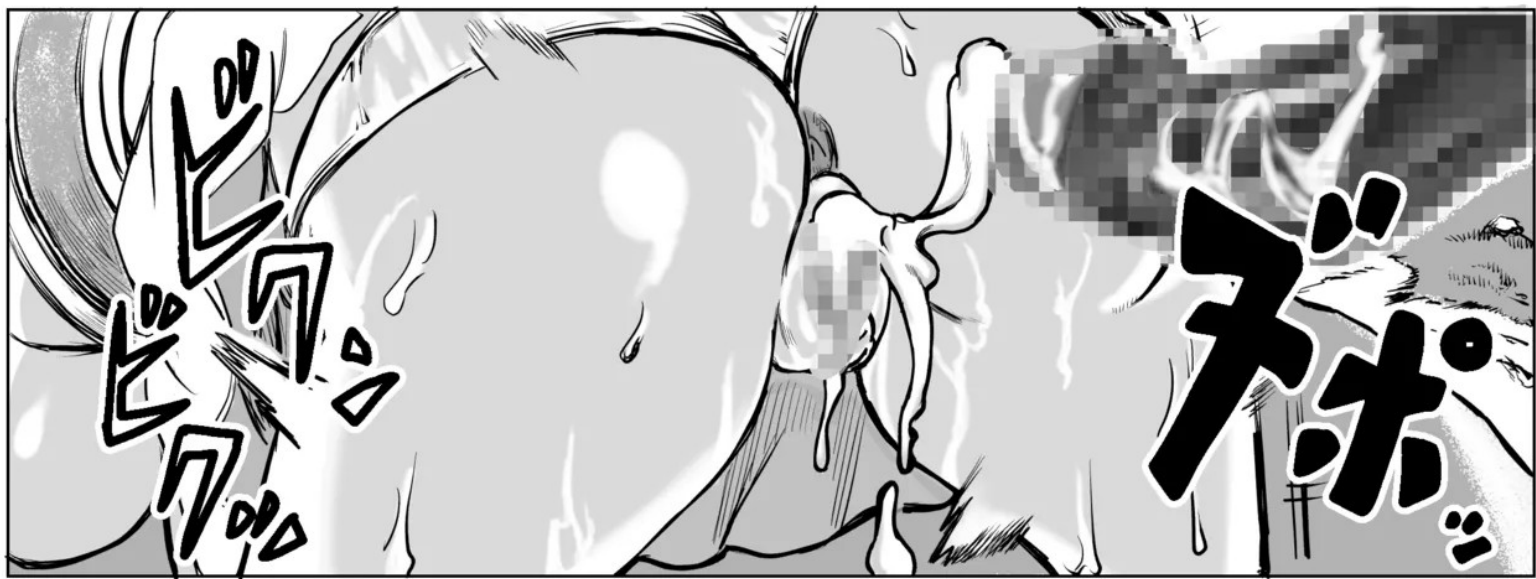


おチンポ……

くださあい……♡









いやー
今回ちよろかったわ

彼氏が予想以上に
雑魚だったからな

笑える



彼女がやられまくって
るってるのに

彼氏。ピクリとも
しねーし

ボチャ

ピクッ



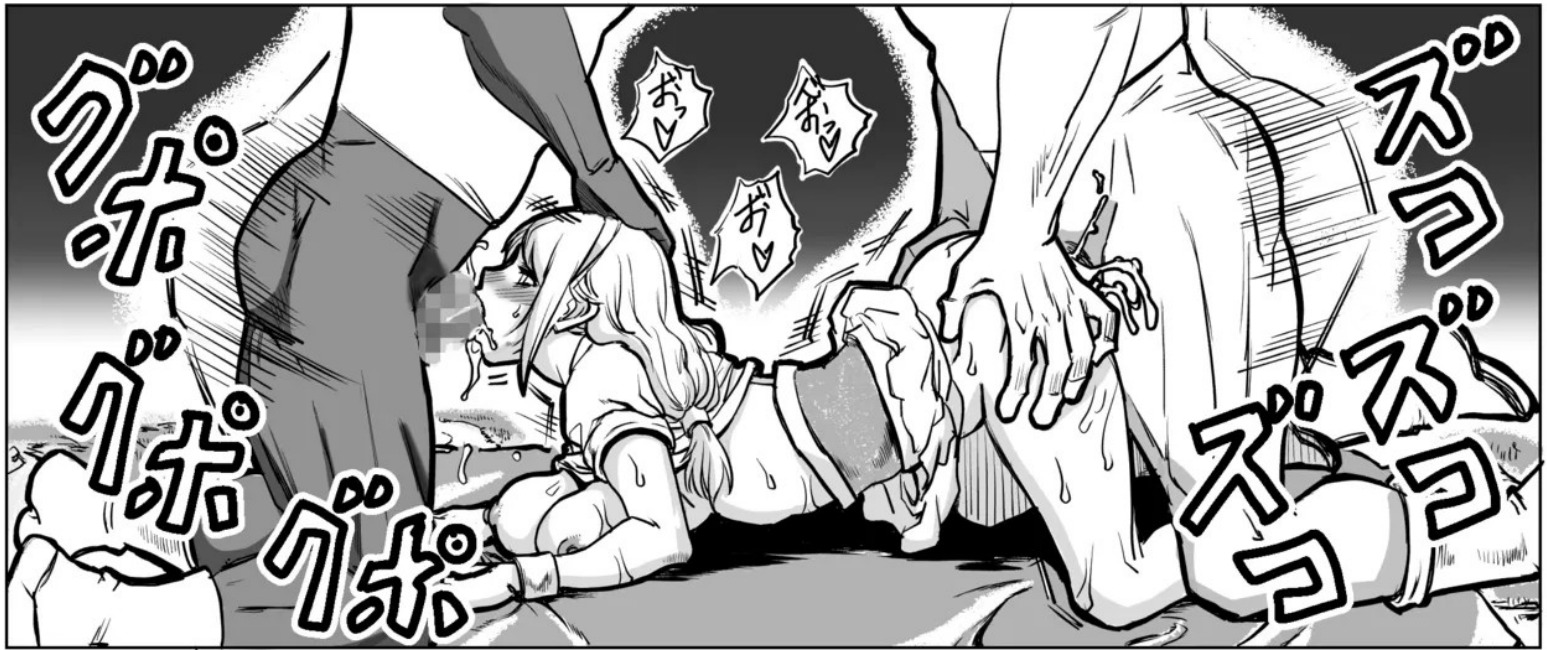
さあ引き続き
楽しませてもらうかな

ヒッ...

ヒッ...

その後の事は……

よく覚えていません……







オラたっぷり
射精してやるから
気合入れて腰振りな

ありえない事を
口走った

射精してっ

ズン

ズン

グポッ

グポッ

グポッ

グポッ

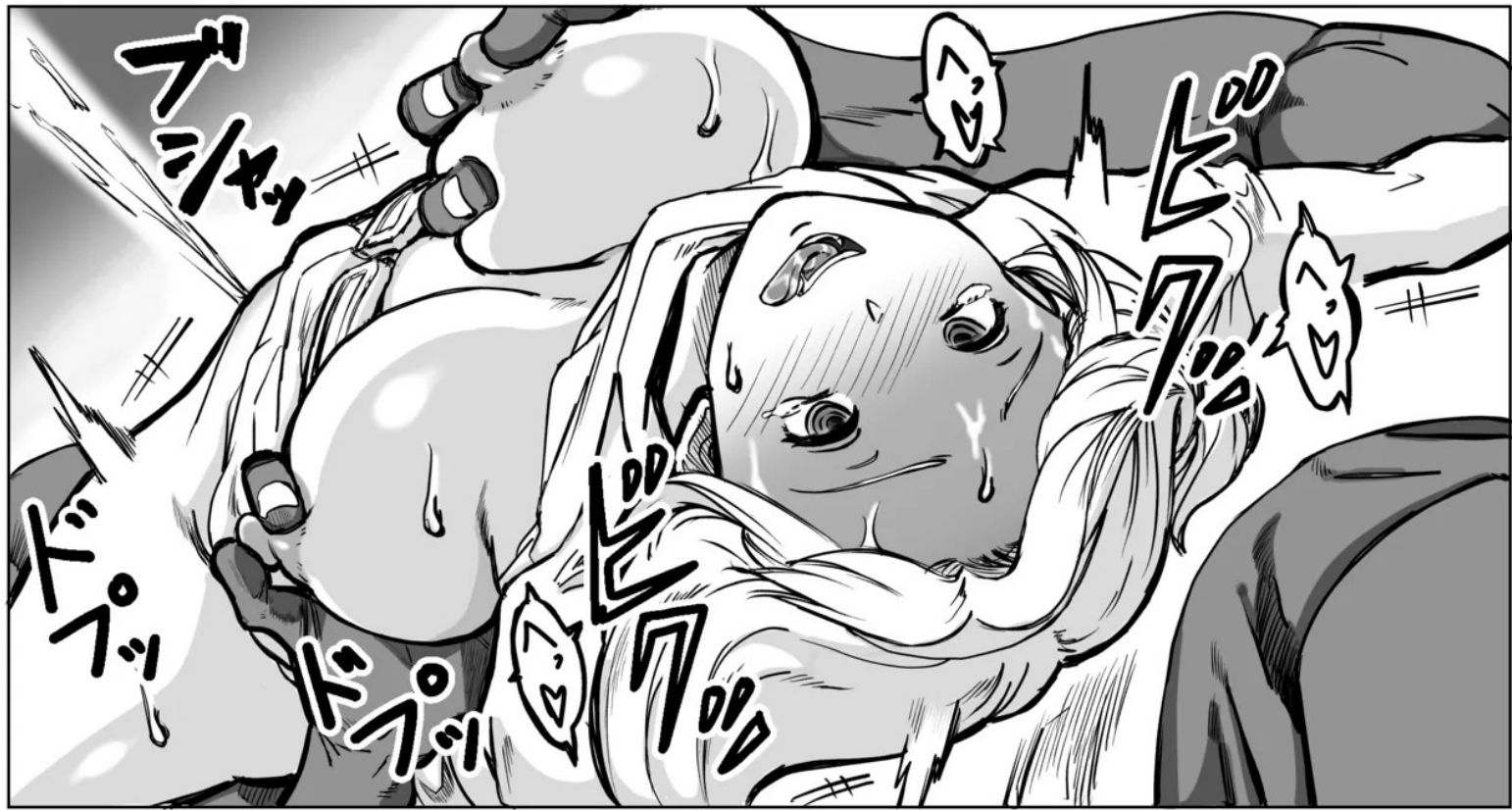


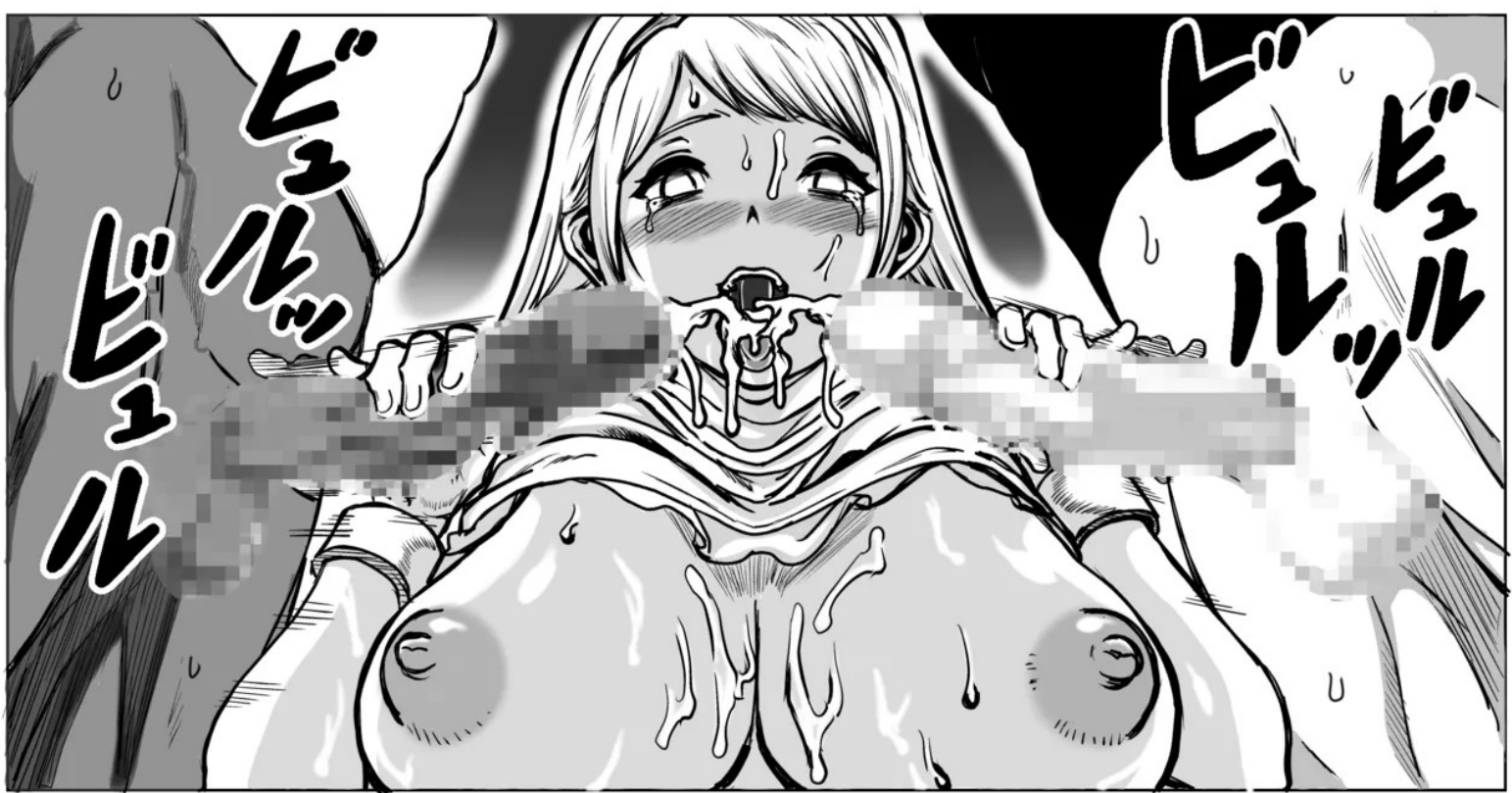
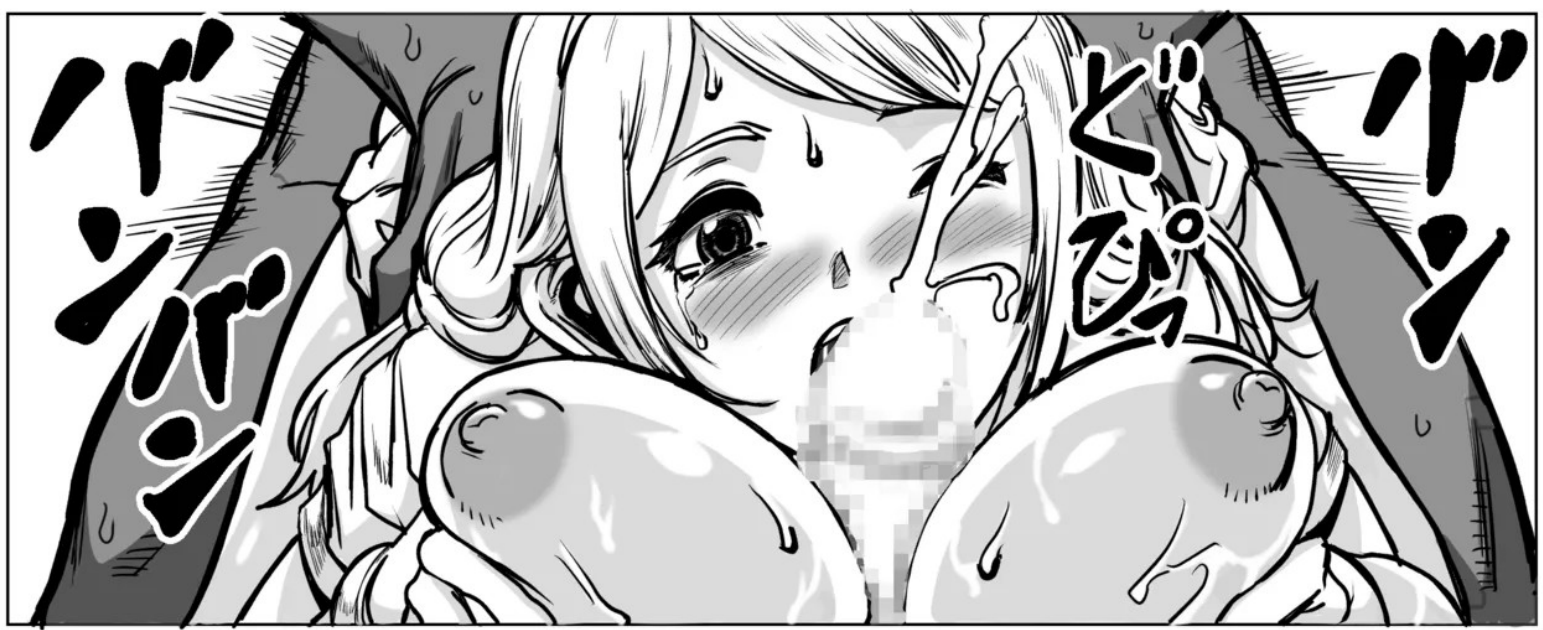
おお
おお

ド

ド

ド





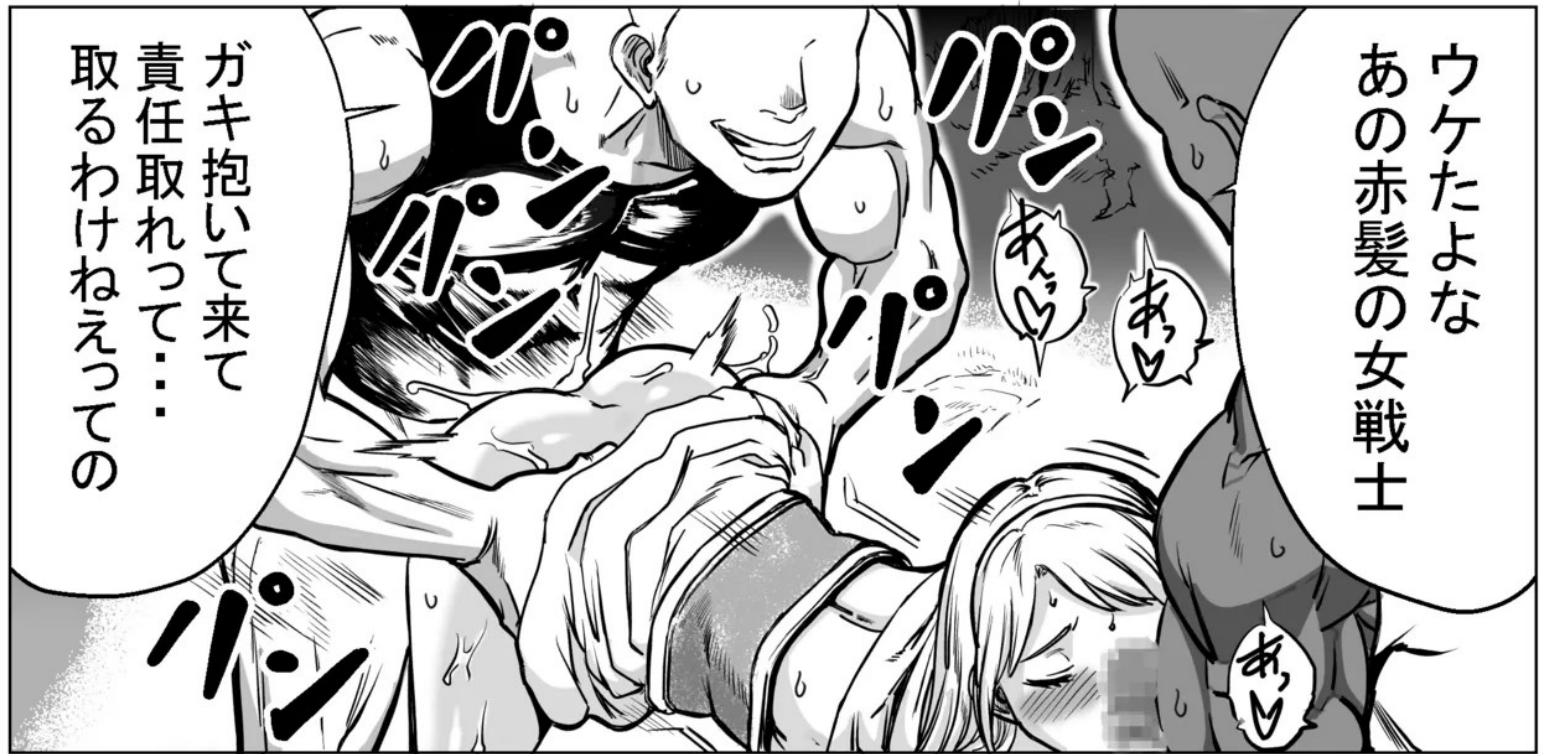


あーマジ具合イイわ
こいつのマンコ
ぜってえ俺が孕ます

前は俺の
勝ちだったしなあ

ちっ
うるせーよ

ちっ
うるせーよ



ウケたよな
あの赤髪の女戦士

ガキ抱いて来て
責任取れって…
取るわけねえっての

パン



話聞くふりして
またまわしてやったよな

次は弟か妹と一緒に
抱えてくるんじゃ
ねええ…のっ!

また♡
射精てる♡



なあ彼氏と俺達
どっちのが
気持ちいい？

え？

え？

ズッ
ズッ
ズッ



んじゃどっちがどう
彼氏のより
気持ちいいのか

ズ
ズ
ズ

そこで寝てる彼氏に
説明してやってくれよ

あ……

ズ
ズ
ズ



こっちイ
比べ物にならない

ぎやはは
正直過ぎんだろ



あ...あ...
エルディ...
ごめんなさい...

あなたのより...
全然... 長くて...
太くて

グボ

グボ

グボ



あ...あなたののじゃ...
全然とどかない...

気持ちいい所に...
あたつてえ...

ズン

ズン

ズン



精液の量も...
凄くて...

何回もお

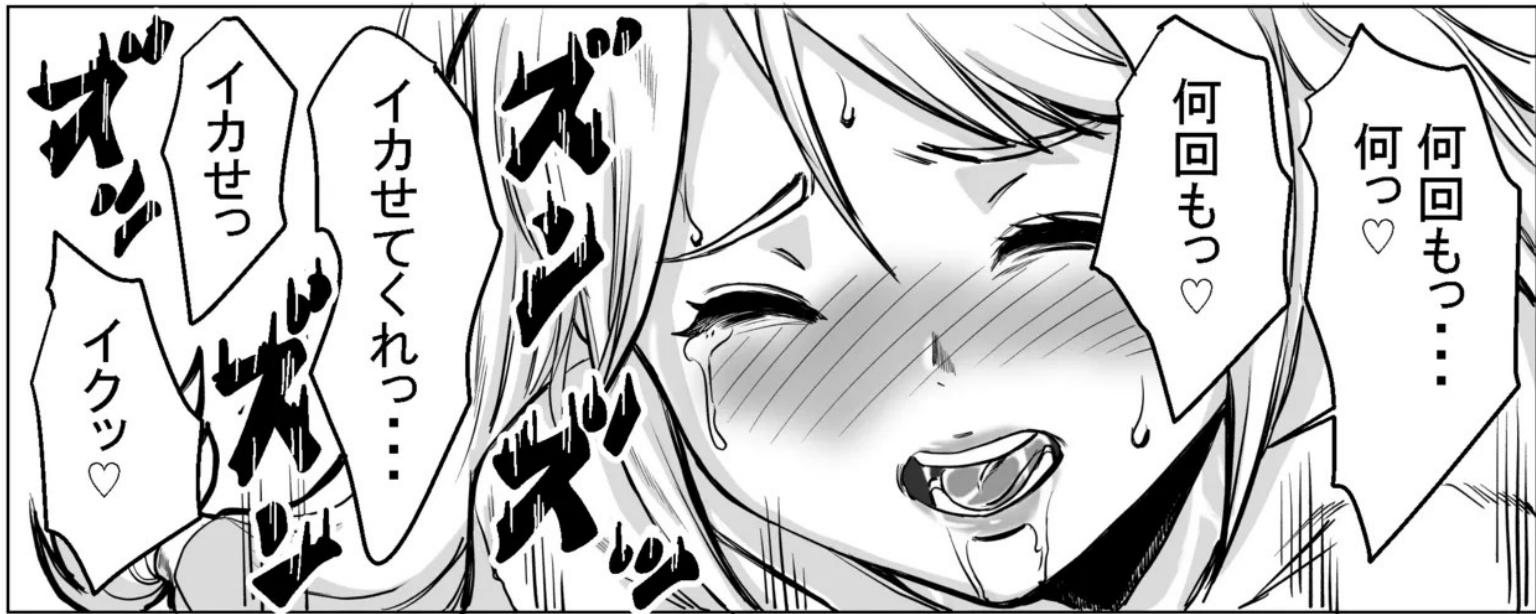
なっ

ズン

ズン

ズン

ズン





ふー…
これだけ中出しすりゃ
絶対妊娠したろ

今回はぜってー俺
自信あるわ
賭け金は前回と一緒な

意外と
彼氏君とか

ドポォ

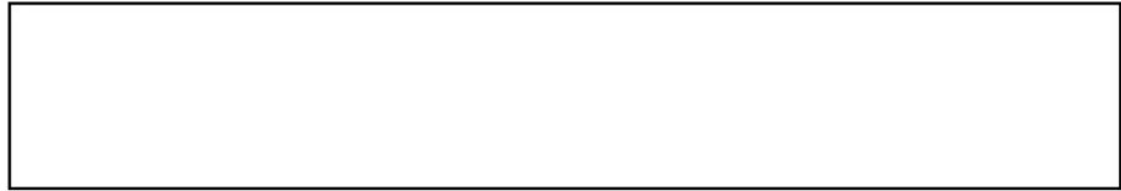
ねーわ
この雑魚の精子に
俺らのが負けるかよ

あー記念にサイン
しとくか…

射精した回数と…

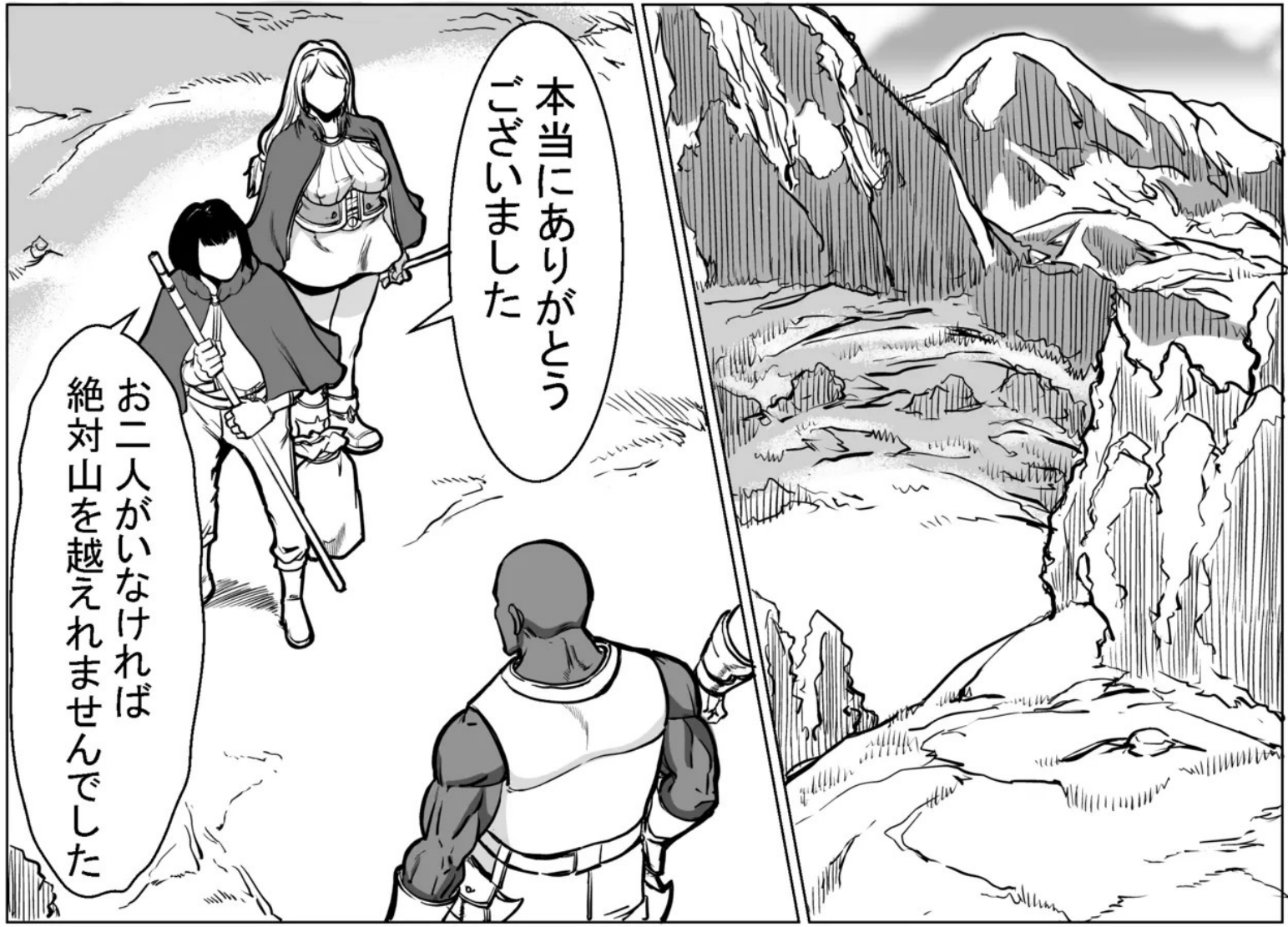
あんま
覚えてねえなあ

びちゃ



本当にありがとう
ございました

お二人がいなければ
絶対山を越えられませんでした



いや
俺達も色々
楽しかったよ

元気でな

俺達は大体
この辺うろついでるからよ

会いたくなったら
またあの酒場まで
来てくれよ

いつでもな

